

**brother**

**TZ**  
TAPE

# P-touch

ピータッチ 24 ラベルライター

## 取扱説明書



ご使用になる前に必ず本書をお読みください。

本書はお読みになった後も大切に保管し、いつでも手にとって読むことができるようにしてください。

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合は、下記までお問い合わせください。

### ブラザーコールセンター

TEL : 0120 - 590 - 383 FAX : (052)819 - 5904

受付時間 : 9:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00

※日曜・祝日・弊社指定休日を除きます

(ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。)

保証書付

保証書に必ず「お買上げ日」「販売店名」等の記入がなされていることを確認して、販売店からお受取りください。

お使いになる前に ►

本体を準備する ►

文字を入力する ►

文字を編集する ►

ラベルを印刷して  
貼り付ける ►

文章を保存する ►

いろいろな  
ラベルを作る ►

長くお使い  
いただるために ►

付 錄 ►

# はじめに

このたびは、P-touch（ピータッチ）24をお買い上げいただきありがとうございます。  
P-touch 24（以下、「本機」）は、キーボードからの入力、編集などの簡単操作にてラベルを作成する  
ことができるので加え、定型フォーマットを使用することにより、目的にあったラベルを簡単に作成  
することができます。また、パソコンと接続し、専用ソフトを使って編集することにより、より簡単に  
オリジナルデザインのラベルを効率的に作成することができます。

## ■こんなことができます

### 本機のみで手軽にラベルの作成



### パソコンで凝ったラベルを効率的に作成



## ■ マニュアルについて

- ご使用の前に必ず本書をお読みの上、正しくお使いください。
- なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 本書にある以下の記号は、重要度によって追加情報を表示するために使用しています。



この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。  
もしも、従っていただけない場合は、故障やケガ、誤動作の原因となる場合があります。



この記号は、本機をよりよく知っていただくため、また機能的に使っていただくための情報や手順を表しています。

## ■ 本機について

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障・修理や電池消耗などによりデータが消えたり変化したことで生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

## ■ 商標について

- brother のロゴはブザー工業株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows Vista、Windows、Windows Server は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。
- Apple、Macintosh、Mac OS は、米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。
- Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

その他記載したソフトウェア名、製品名は、開発元各社の商標または登録商標です。

## ■ オンラインユーザー登録について

弊社では、ご購入の製品をインターネットのホームページでご登録していただいたお客様を対象に、より充実したサービス＆サポートや情報提供などを行っております。

この機会にぜひご登録ください。

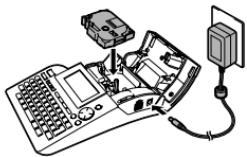
オンラインユーザー登録のホームページアドレス：

<https://www.regist.brother-hanbai.co.jp/>

# もくじ

## まずは

確認して準備しよう



## さあ

簡単に使ってみよう



## もっと

上手に使ってみよう



## もしも

知りたいことや  
困ったことがあったら



## お使いになる前に…… P.7

安全上のご注意	P.8
使用上のご注意	P.10
付属品の確認	P.10
各部の名前とはたらき	P.11
ラベル作成の簡単な手順	P.15

## 文字を入力する…… P.23

入力方式（ローマ字入力 / かなめくり入力）を選択する	P.24
入力モードを選択する	P.24
自動漢字変換方式について	P.24
ひらがな / カタカナを入力する	P.25
漢字を入力する	P.28
アルファベットを入力する	P.30
数字を入力する	P.31
スペースを入力する	P.31
記号やイラストを入力する	P.32

## 文章（テキスト）を保存する P.49

ファイルに保存する	P.50
ファイルを呼び出す	P.51
ファイルを削除する	P.52
ファイルを印刷する	P.53

## 長くお使いいただくために P.79

お手入れのしかた	P.80
消耗品を手配する	P.81
困ったときには	P.88
不用品を廃棄する（回収リサイクル）	P.93

## 本体を準備する..... P.17

電源を準備する .....	P.18
テープカセットをセットする .....	P.20
電源を入れる .....	P.21
テープ送りをする .....	P.22
画面の濃さを変更する .....	P.22

## 文字を編集する..... P.35

カーソルの使い方 .....	P.36
文字を削除する .....	P.36
文字を挿入する .....	P.37
全ての文章を削除する .....	P.37
改行する .....	P.38
文字を入力した後で改行して行を増やす ...	P.39
改行を取り消して文字を連結する ...	P.39
改ブロックする .....	P.40

## いろいろなラベルを作る ..... P.55

文字のスタイルを変更する .....	P.56
ラベルのスタイルを変更する .....	P.63
バーコードを使用する .....	P.69
定型フォーマットを使う .....	P.71
P-touch Editor を使用する .....	P.78

## 付録..... P.95

バーコード対応一覧 .....	P.96
JIS 外漢字一覧 .....	P.97
イラスト一覧 .....	P.98
イラスト読み変換一覧 .....	P.99
ローマ字変換一覧 .....	P.101
仕様 .....	P.102
索引 .....	P.104

弊社では、ご購入の製品をインターネットのホームページでご登録していただいたお客様を対象に、より充実したサービス＆サポートや情報提供などを行っております。この機会にぜひご登録ください。

ユーザー登録のホームページアドレス：  
<https://www.regist.brother-hanbai.co.jp/>

## ラベルを印刷して貼り付ける ..... P.41

印刷イメージを確認する .....	P.42
印刷する .....	P.43
特殊な方法（複数枚 / 連番 / ミラー）で 印刷する .....	P.43
ラベルを貼り付ける .....	P.47

ラベルを上手に作るには、本書で説明するさまざまな機能を活用することはもちろんですが、使用するテープカセットを工夫して選ぶ必要があります。

テープカセットの種類については、「消耗品を手配する」(→P.81) を参照してください。

弊社のホームページでは、本機に関わるさまざまな情報やサービスなど、皆様のお役に立てるコンテンツを提供しております。ぜひ、ご覧ください。

弊社のホームページアドレス：  
<http://www.brother.co.jp/>



# お使いになる前に

安全および正しくお使いいただくための注意事項、本製品の各部の名前やはたらきについて説明します。お使いになる前に必ずお読みください。

安全上のご注意 .....	P.8
使用上のご注意 .....	P.10
付属品の確認 .....	P.10
各部の名前とはたらき .....	P.11
■本体各部の名前 .....	P.11
■キーボードの名前とはたらき .....	P.12
■画面の見方 .....	P.14
ラベル作成の簡単な手順 .....	P.15



# 安全上のご注意

本製品をお使いいただく方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただきたい事項について、いろいろな絵表示にて説明しております。

その表示と意味は次の通りです。

<b>⚠ 警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定される内容を示しています。
<b>⚠ 注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵表示は次の通りです。

**⚠** 記号は：「気をつけるべきこと」危険通告を意味しています。

**🚫** 記号は：「してはいけないこと」禁止事項を意味しています。

**❗** 記号は：「しなければならないこと」義務行為を意味しています。

## ⚠ 警告

### 電池について

液漏れ、発火、破裂の原因となり、けがややけどをする恐れがありますので、以下のことを必ずお守りください。

- 🚫** • 電池の分解、充電、加熱、ショートなどは絶対に行わないでください。  
• ピンセットやペン先など金属製のもので電池の取り外しを行わないでください。

### AC アダプターについて

火災、感電、故障の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。

- 🚫** • 指定された電圧 (100V) 以外の電圧、及び付属の AC アダプター (AD-24) 以外は使用しないでください。  
• タコ足配線はしないでください。  
• コードやプラグなどを傷つけたり、加工しないでください。また、家具などの重いものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。  
• コードが傷ついたときは、使用しないでください。  
• 濡れた手で AC アダプター、電源プラグに触れないでください。  
• プラグは根元まで確実に差し込んでください。また、ゆるみのあるコンセントには差し込まないでください。  
• AC アダプターを分解、改造しないでください。  
• 湿度の高い環境で使用しないでください。

### 本体について

火災、感電、故障の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。

- 🚫** • 分解、改造しないでください。  
• 落としたり、踏んだり、強い衝撃を与えないでください。  
• コーヒーやジュースなどの飲み物、花瓶の水をかけるなど、水で濡らさないでください。  
• 異物が本機に入った状態で使用しないでください。  
• 濡れた手で製品に触れないでください。

## ⚠ 警告



- 内部の点検、調整、修理は、「お買い上げの販売店またはコールセンター」にご依頼ください。  
(お客様による分解、改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。)
- 万一、本機が破損したり、本機に水などの液体や異物（特に金属物）が入った場合は、速やかに本機の電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を外して、「お買い上げの販売店またはコールセンター」にご連絡ください。
- 使用中、保管時に異臭を感じたり、発熱・変色・変形、その他今までと異なることに気がついたときは、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を外して、使用を中止してください。
- 袋をかぶらないでください。  
本機が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または廃棄してください。かぶって遊ぶと窒息の恐れがあります。

## ⚠ 注意

### 電池について

電池の取り扱い方を誤ると電池の液漏れや破裂の原因になりますので、以下のことを必ずお守りください。



- 古い電池と新しい電池を混ぜてご使用しないでください。
- 違う種類の電池を混ぜてご使用しないでください。
- 電池は+/-の向きを正しくセットしてください。
- 長期間ご使用にならないときは、電池を取り出してから保管してください。

### ACアダプターについて



- 長期間ご使用にならないときは、安全のために必ずACアダプターを本機及びコンセントから抜いて保管してください。
- コンセントへの抜き差しは、ACアダプター本体を持って行ってください。

### テープカッターについて



- テープカッターには直接手を触れないでください。けがをする危険があります。

### 設置・保管場所について



- 本機をぐらついた台の上や高い棚の上など不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下して、けがをする恐れがあります。
- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがをする恐れがあります。

### メモリについて



- 本機の故障、修理、電池消耗などにより、メモリなどに保存されてたデータが消えることがあります。

### テープについて



- テープを貼り付ける場所や物の材質や環境条件などによっては、テープの色が変わる、剥れる、または、剥がした際に糊が残る、テープの色が移る、剥れない、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。貼り付ける場所や物の材質や使用目的を確認し、あらかじめ目立たない部分でテストしてからご使用ください。

## 使用上のご注意

- 本書に記載されていない操作は行わないでください。事故や故障の原因となることがあります。
- TZマーク (TZ TAPE) のついている専用テープカセット (6 ~ 24mm 幅) をご使用ください。
- テープを無理に引っ張りだしたり、押し込んだりしないでください。
- テープ出口や AC アダプター差し込み口、USB ポートに物を入れたり、ふさいだりしないでください。
- 使い終わったテープカセットのご使用やテープカセットをセットしないで印刷を行うことはおやめください。印刷ヘッドの故障の原因となります。
- 印刷ヘッドは指などで触らないでください。
- 電池交換の際は必ず電源を切ってください。
- 電池を取り出したり、AC アダプターをはずして保管すると、メモリなど保存されていたデータが全て消えますので了承ください。
- 本機のお手入れには、シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性の溶剤を使わないでください。
- 直射日光の当たる場所、火器・暖房器具の近くなど温度の極端に高い場所や低い場所、湿気やほこりの多い場所での使用、保管は避けてください。使用温度範囲は、10°C ~ 35°C です。
- CD-ROM にキズをつけないように注意してください。また、CD-ROM を極端に高温、または低温の場所に置いたり、CD-ROM の上に重いものを載せたり、力を加えたりしないでください。
- CD-ROM に収録されているソフトウェアは、本機を使用する目的に限り、一事業所内で複数のパソコンにインストールして使用することができます。
- 付属の USB ケーブル以外は使用しないでください。

## 付属品の確認

本製品を使用する前に以下の付属品が揃っているか確認してください。不足しているときや破損しているときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

P-touch 24 本体



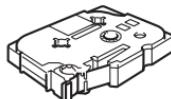
USB ケーブル



単3アルカリ乾電池 (8本)



TZ テープカセット



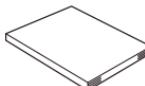
CD-ROM



AC アダプター (AD-24)



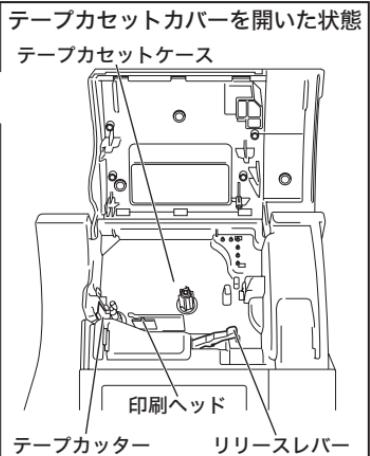
取扱説明書 (保証書付き)



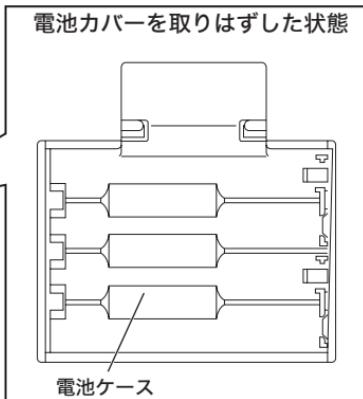
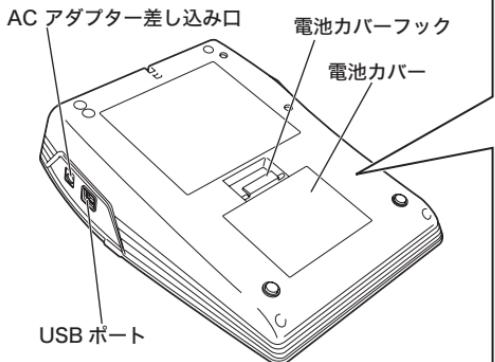
※仕様によって、標準付属品の種類が異なる場合があります。本体パッケージに記載されている同梱品をご確認ください。

# 各部の名前とはたらき

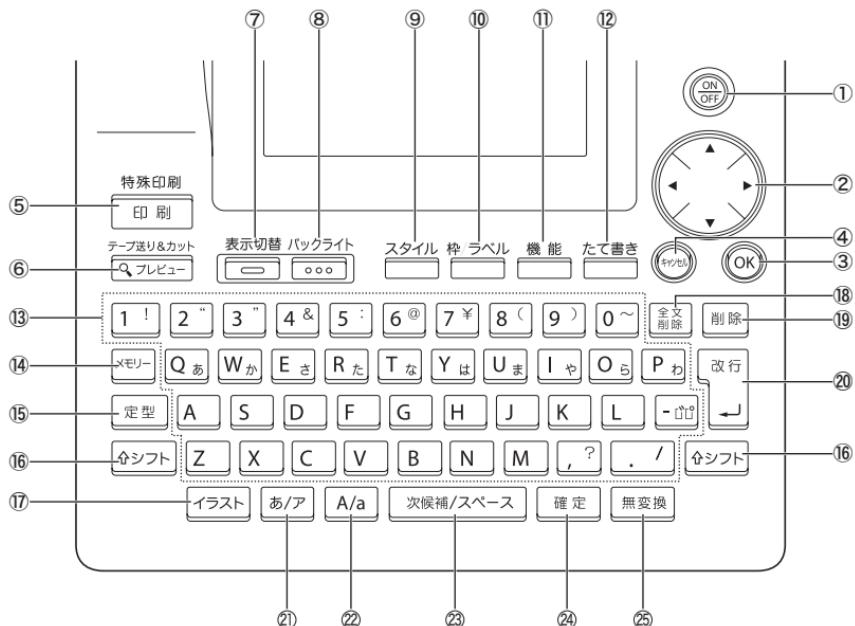
## ■ 本体各部の名前



出荷時には、傷防止のため、液晶表示パネルおよびテープカセットパネルに透明保護シートが貼ってあります。ご使用の前に保護シートをはがしてください。



## ■ キーボードの名前とはたらき



① ON/OFF

電源の入り / 切りを切り替えます。

②

文字の入力や削除をするためにカーソルを移動します。また、漢字変換時やイラスト、スタイル / 機能設定時の候補を選択します。

③ OK

選択した設定項目の候補を確定します。

④ キャセル

設定操作を取り消して、入力画面または 1 つ前のステップに戻ります。

⑤ 特殊印刷  
印 刷

入力した文字をテープに印刷します。

⑥ テープ送り&カット  
印 刷

「Shift」を押しながら「印 刷」を押すと、「コピー印刷」「連番印刷」「ミラー印刷」などの特殊印刷を設定できます。

⑥ テープ送り&カット  
印 刷

印刷イメージを表示します。

「Shift」を押しながら「印 刷」を押すと、テープを 23mm 程度空送りし、自動的にカットします。

表示切替

⑦

液晶表示画面の表示形式を「ガイダンスなし 3 行」→「ガイダンス + 1 行（1 行の表示文字サイズが 2 行分）」→「ガイダンス + 2 行」の順で切り替えます。

バックライト

⑧

液晶表示画面のバックライトの ON/OFF を切り替えます。  
OFF にすると、電池を節約できます。

スタイル

⑨

「書体」「文字サイズ」「文字装飾」「字揃え」「文字幅」「文字間」「下線」を設定します。

## ⑩ 框 ラベル

「枠」「ラベル長」「カット形式」「長さ補正」を設定します。

## ⑪ 機能

「入力方式切替」「画面の濃さ」「自動サイズ縮小優先」「お気に入り設定」「バーコード設定」「特殊テープ」を設定します。  
「バーコード入力」でバーコードの入力や、「バージョン情報」の表示もできます。

## ⑫ たて書き

縦書きの設定をします。

## ⑬ 1 ! ~ . /

文字や数字を入力します。

## ⑭ メモリー

メモリ内の文章の「印刷」「呼出」「削除」や入力した文章の「保存」ができます。

## ⑮ 定型

「用途別」および「フリー」の定型フォーマットを使用してラベルを作成します。

## ⑯ シフト

文字キーの青色で印刷されている文字を入力するときに使用します。[シフト]を押しながら文字キーを押します。

**特殊印刷** [シフト]を押しながら[印刷]を押して「特殊印刷」の設定、[テープ送り&カット]を押して「テープ送り&カット」の操作ができます。

## ⑰ イラスト

記号やイラストを入力するときに、選択メニューを呼び出します。

## ⑱ 全文削除

入力した全ての文字または、入力した文字およびスタイル、枠 / ラベル設定を削除します。

## ⑲ 削除

カーソルの前（左側）の文字を削除します。

## ⑳ 改行

改行します。

## ㉑ あ/ア

ひらがな入力とカタカナ入力のモードを切り替えます。

反転表示中の文字をひらがな／カタカナの交互に切り替えることもできます。

## ㉒ A/a

アルファベットの大文字入力と小文字入力のモードを切り替えます。

反転表示中の文字をアルファベットの大文字→小文字→先頭のみ大文字の順で切り替えることもできます。（アルファベット変換）

## ㉓ 次候補/スペース

反転表示中のひらがなの漢字変換候補を次の候補に順次切り替えます。

反転表示中の文字がないときは、スペースを入力します。

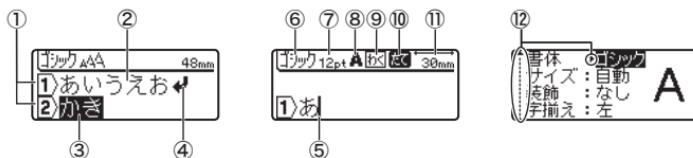
## ㉔ 確定

反転表示中の文字、漢字変換候補やイラスト、スタイル、枠 / ラベル、機能設定時に表示されている設定項目を確定します。

## ㉕ 無変換

ひらがな入力時で漢字変換候補が表示されているときに、ひらがなのまま変換しないで文字を確定します。

## ■ 画面の見方



### ① 行頭マーク

1 行目の行頭に①、2 行目の行頭に②のように何行目の行頭かを表示します。

### ② 通常表示

入力が確定した文字です。通常表示の文字だけ印刷することができます。

### ③ 反転表示

仮確定の文字です。反転表示のときだけ、ひらがな／カタカナ、アルファベットの大文字／小文字、漢字を変換できます。

反転表示の文字は印刷できません。[確定] または [無変換] を押して確定してください。

### ④ 改行マーク

改行すると表示されます。

### ⑤ カーソル

この位置の前（左側）に文字が入力、および削除されます。

### ⑥～⑩ スタイルガイダンス：

⑥書体、⑦文字サイズ、⑧文字装飾、⑨枠、⑩縦書きを表示します。

### ⑪ テープ長

入力したテキストのテープ長さを表示します。

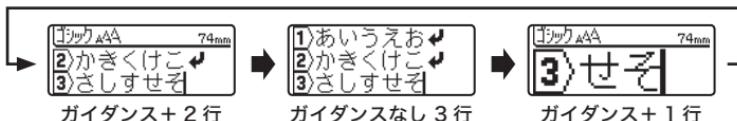
### ⑫ カーソル選択マーク

カーソルキーを使って変換候補や設定項目を選択できることを示すマークです。漢字変換、スタイル、イラスト、機能設定時などに表示されます。←、→、↑、↓の示す方向の(○)を押します。

## 表示形式の切替

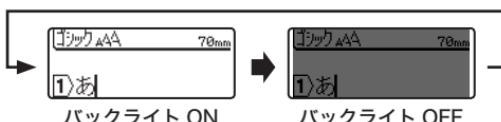
表示切替

[ ] を押すごとに、表示形式が「ガイダンスなし 3 行」→「ガイダンス+1 行（1 行の表示文字サイズが 2 行分）」→「ガイダンス+2 行」の順に切り替わります。



## バックライト ON/OFF の切替

[ ] を押すごとに、バックライトが「OFF」→「ON」の順に切り替わります。バックライトを OFF にすると電池を節約できます。

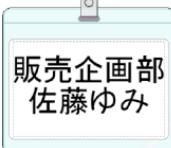


# ラベル作成の簡単な手順

本機でラベルを作成する一般的な手順は、次のようにになります。

## 1 作成したいラベルの種類を決定します。

ラベルのイメージ



## 2 ラベルのイメージに適したテープカセットを準備します。

ラベルのイメージに適した  
テープカセットを準備



→P.81



→P.20

## 3 ラベルを作成して印刷します。

本機のみで作成



→P.23

パソコンを活用して作成



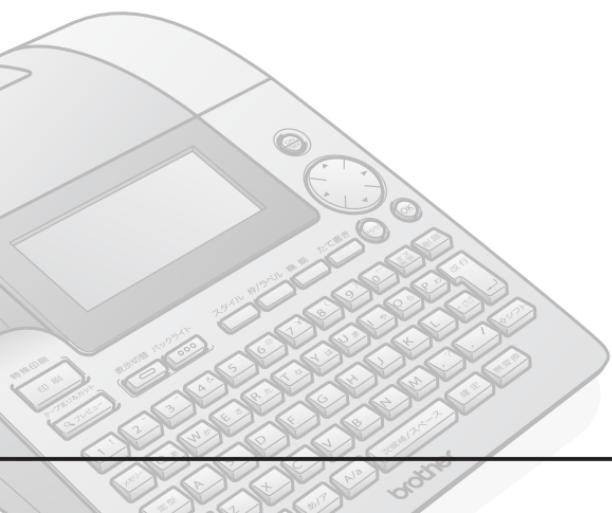
ソフトウェアインストール  
ガイドをご覧ください。



# 本体を準備する

電池やカセットのセット、AC アダプターの接続など、お使いいただくために準備しておいていただきたいこと、また電源の入れ方やテープの送り方など、知っておいていただきたいことについて説明します。

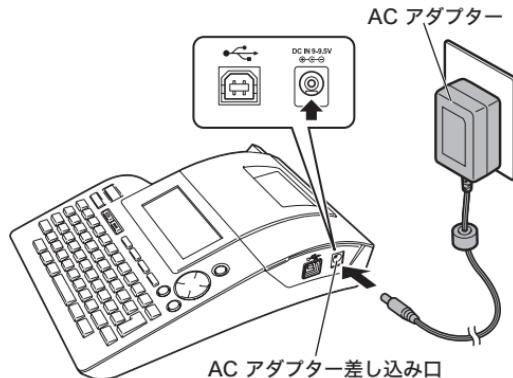
電源を準備する	.....	P.18
■AC アダプターを本機に接続する	.....	P.18
■電池をセットする	.....	P.19
テープカセットをセットする	.....	P.20
電源を入れる	.....	P.21
テープ送りをする	.....	P.22
画面の濃さを変更する	.....	P.22



# 電源を準備する

## ■ AC アダプターを本機に接続する

本機の保存機能は、電池をセットしているときのみ有効です。( $\rightarrow$ P.49)  
本機に付属の AC アダプター (AD-24) を接続します。



- 1 AC アダプターのコネクタを本機の AC アダプター差し込み口にしっかりと差し込みます。
- 2 AC アダプターのプラグを家庭用コンセントに差し込みます。

- !!
- ・本体の電源を切ってから、AC アダプターの抜き差しを行ってください。
  - ・長期間使用しない場合は、AC アダプターを本機および家庭用コンセントから抜いて保管してください。
  - ・AC アダプターのコードを強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりしないでください。断線ことがあります。
  - ・本機専用 AC アダプター (AD-24) 以外の AC アダプターは使用しないでください。故障や破損の原因となります。本機専用でない AC アダプターを使用したために発生した本機や AC アダプターの故障や破損は保証できません。
  - ・本機専用 AC アダプターは家庭用コンセント (AC100V) 以外には、差し込まないでください。故障や破損の原因となります。誤った AC アダプターの使い方によって発生した本機や AC アダプターの故障や破損は保証できません。
  - ・入力した文章やメモリなどのデータを保存しておくため、AC アダプターをご使用になると電池を正しくセットしておいてください。

## ■ 電池をセットする

本機の保存機能は、電池をセットしているときのみ有効です。(→P.49)  
必ず単3アルカリ乾電池をご使用ください。

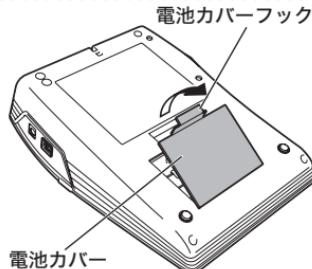
本体に電源が入っているときは、電源を切ってから電池交換を行なってください。

### 1 電池カバーを開けます。

本体を裏返して、電池カバーフックに指をあてて電池カバーを開けます。

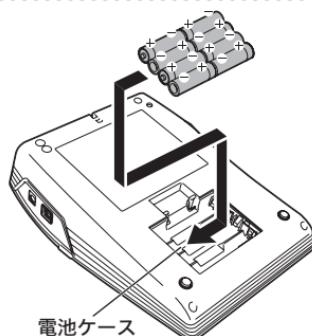


使用済みの電池が入っている場合は、全て取り出してください。



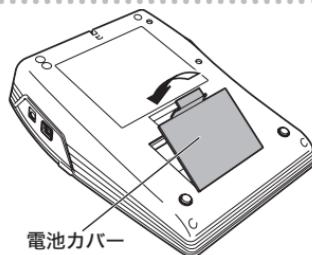
### 2 電池をセットします。

単3アルカリ乾電池(8本)をケース内の刻印指示に従って+/-の向きに注意してセットします。



### 3 電池カバーを閉めます。

電池カバー下部のフックを本体のミゾに合わせて、電池カバーを閉めます。

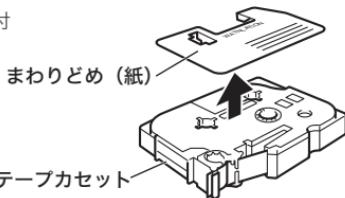


- ! • 電池を抜いて5分以上放置しておくと、入力した文章やメモリ登録した文章が消えてしまいます。電池の交換は5分以内に手早く行ってください。
- 常温の環境下でのご使用であれば、新品の単3アルカリ乾電池(8本)で、24mm幅テープカセット1本以上印刷できます。ただし、大きな文字ばかり連續して印刷したり、温度の低いところで使用すると、電池が早く消耗します。
- 付属品の電池は、工場出荷時より消耗が始まっていますので、使用開始時期によっては、所定の使用時間に満たないうちに寿命となる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 長時間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐため、電池を取り出して保管してください。
- 使用済み電池は、定められた条例に従って廃棄してください。

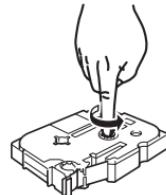
## テープカセットをセットする

TZマーク(TZ TAPE)のついた6mm、9mm、12mm、18mm、24mm幅のテープカセットが使用できます。

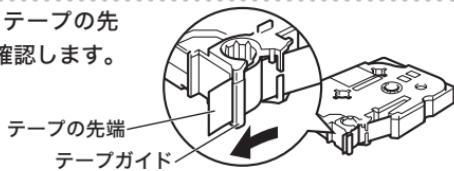
- 💡 • テープカセットに右図のようなまわりどめ(紙)が付いている場合は、あらかじめはずしておきます。



- 巻き取りスプールを指で矢印方向へ1~2回巻き、リボンのたるみをとります。



- 1 テープの先端が曲がっていないこと、テープの先端がテープガイドを通っていることを確認します。



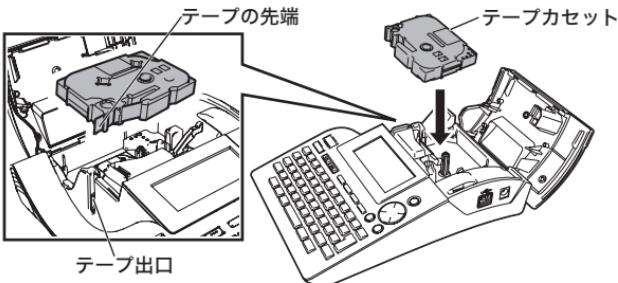
- 2 本体の電源を切ってから、テープカセットカバーの両側にあるつまみに指をあてて、テープカセットカバーを開けます。



- 3 本体のテープ出口にテープの先端が向くようにテープカセットの向きを確認して、カチッと音が出るまでしっかりとセットします。**



印刷ヘッドにテープやインクリボンを引っかけないように注意してください。



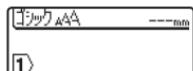
- 4 テープカセットカバーの上部を押して、カチッと 音が出るまでしっかりとテープカセットカバーを閉めます。**



- (1) • テープカセットカバーを閉める前に、リリースレバーを押し下げるかカバーが閉まりません。リリースレバーは飛び出した状態でカバーを閉めてください。
- テープカセットをセットしたら、テープのたるみを取りため、必ずテープ送りを行ってください。(→P. 22)
- テープは、手で無理に引き出さないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。また、引き出したテープは戻すことはできません。
- テープカセットは、直射日光・高温多湿・ほこりを避けて、冷暗所で保管してください。また、開封後は、できるだけ早めにお使いください。

## 電源を入れる

ON/OFF を押すと電源が入ります。もう一度 ON/OFF を押すと電源が切れます。



- (1) • 本機を電池で使用しているときは、電源が入ったまま 5 分以上何も操作されないと電池の消耗を防ぐために自動的に電源が切れます（オートパワーオフ機能）。AC アダプターで使用しているとき、パソコンに接続して使用しているときは、60 分以上操作されないとオートパワーオフ機能が働きます。
- 再度、電源を入れるとオートパワーオフ直前の入力画面に戻ります。
- 文字を入力した状態で電源を切り、再度電源を入れると、電源を切る前の状態に戻ります。入力した文字が未確定文字の場合は、電源を切ると消去されます。

## テープ送りをする

テープを約 23mm 程度空送りします。テープカセットをセットしたときは、テープのたるみを取るために、必ずテープ送りを行ってください。

- 1 **〔シフト〕を押しながら [プリビュー] を押します。**

「テープ送り & カットしますか？」と確認メッセージが表示されます。

② テープ送り & カットしますか?

- 2 **〔確定〕または〔OK〕を押します。**

テープ送りを行います。

「実行中です。」のメッセージが消えて、自動的にテープがカットされます。

実行中です。



- ・テープ送りをやめるときは、「テープ送り & カットしますか？」の確認メッセージが表示されているときに、〔キャンセル〕を押します。
- ・特殊テープが設定されているときは、テープはカットされません。詳細は、「特殊テープを使用する」(→P.67) を参照してください。

## 画面の濃さを変更する

画面の表示が見にくいう場合など、画面の濃さを 5 段階 (+2、+1、0、-1、-2) から設定することができます。0 が、初期設定値になります。

- 1 **〔機能〕を押します。**

機能メニューが表示されます。

- 2 **(○)の▲ / ▼を押して、「画面の濃さ」を選択し、〔確定〕または〔OK〕を押します。**

〔確定〕

① 入力方式切替  
画面の濃さ  
自動サイズ縮小優先  
お気に入り設定

- 3 **(○)の▲ / ▼を押して、画面の濃さを選択し、〔確定〕または〔OK〕を押します。**

実際の画面の濃さも変わりますので、見やすい濃さに調整してください。

② <画面の濃さ>  
+2  
+1  
0  
-1  
-2  
あいう  
ABC

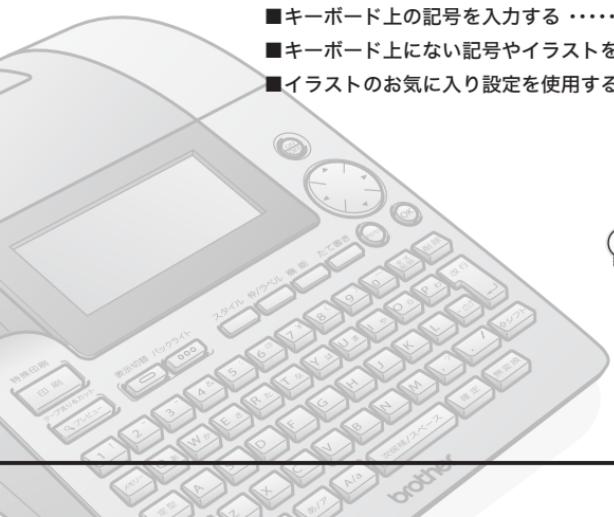


- ・画面の濃さの設定を途中でやめるときは、〔キャンセル〕を押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。
- ・画面の濃さ設定時に、〔次候補/スペース〕を押すと初期設定値 (0) に戻ります。

# 文字を入力する

ひらがなやカタカナ、漢字やアルファベットなど、基本的な文字の入力方法について説明します。

入力方式（ローマ字入力 / かなめくり入力）を選択する	P.24
入力モードを選択する	P.24
自動漢字変換方式について	P.24
ひらがな / カタカナを入力する	P.25
■ローマ字入力のとき	P.25
■かなめくり入力のとき	P.26
漢字を入力する	P.28
アルファベットを入力する	P.30
数字を入力する	P.31
スペースを入力する	P.31
記号やイラストを入力する	P.32
■キーボード上の記号を入力する	P.32
■キーボード上にない記号やイラストを入力する	P.32
■イラストのお気に入り設定を使用する	P.33



入力例では、文字サイズとラベル長を「自動」、カット形式を「余白あり」に設定したときのテープ長を表示しています。

## 入力方式（ローマ字入力 / かなめくり入力）を選択する

本機の日本語文字の入力方式は、「ローマ字入力」と「かなめくり入力」の2種類があります。

### ・ローマ字入力

日本語文字を入力するときに、キー上に書かれた「アルファベット」を押して文字の読みを「ローマ字」で入力する方法

ローマ字の入力方法は、「ローマ字変換一覧」(→P.101) を参照してください。

### ・かなめくり入力

日本語文字を入力するときに、キー上に書かれた「かな」を押して文字の読みを「かな」で入力する方法  
1つのキーに複数の文字が割り当てられているロータリー入力方式のため、同じキーを繰り返し押して、目的の文字を表示させて入力します。

例えば、[Q あ] の場合は、「あ」→「い」→「え」→「お」→「あ」→「あ」…と順に切り替わります。

次の方法で入力方式を切り替えます。「ローマ字入力」が、初期設定値になります。

**1**  を押します。

機能メニューが表示されます。

**2**  の▲ / ▼を押して、「入力方式切替」を選択して、 または を押します。

入力方式切替  
画面の濃さ  
自動サイズ縮小優先  
お気に入り設定

**3**  の▲ / ▼を押して、入力方式を選択し、 または を押します。

入力方式切替  
ローマ字入力  
かなめくり入力

入力方式が確定されます。

- ・入力方式の設定を途中でやめるときは、 を押すごとに1つ前の画面に戻ります。
- ・入力方式の設定時に、 を押すと初期設定値（ローマ字入力）に戻ります。

## 入力モードを選択する

### ひらがな / カタカナの切替

[あ/ア]を押すごとに、「ひらがな」と「カタカナ」の入力モードを切り替えます。

入力モード: あいう

①

入力モード: アイウ

①

ひらがな入力モード

カタカナ入力モード

### アルファベットの大文字 / 小文字の切替

[A/a]を押すごとに、アルファベットの「大文字」と「小文字」の入力モードを切り替えます。

入力モード: A B C

①

入力モード: a b c

①

アルファベットの大文字入力モード

アルファベットの小文字入力モード

## 自動漢字変換方式について

本機は、ひらがなを入力すると1文字ごとに漢字変換辞書を検索し、自動的に漢字変換候補を画面上段に表示します。

反転表示中のひらがなをそのままひらがなに確定する場合は、 を押します。(→P.25)

反転表示中のひらがなを漢字に変換する場合は、画面上段に表示された漢字候補を確認し、

 で候補を順次切り替え、正しい漢字候補が表示されたら、 または を押します。

(→P.28)

# ひらがな / カタカナを入力する

 テープカセットをセットした状態で文字を入力すると、セットされているテープ幅に合わせて、テープ長さを画面右上に表示します。

## ■ ローマ字入力のとき

ローマ字入力で、ひらがなやカタカナを入力する方法について説明します。

**例** 「うさぎクラブ」

うさぎクラブ

**1** **あ/ア**を押します。

入力モードがひらがなになっていることを確認します。

ひらがな入力モードの場合、「入力モード：あいう」が表示され、入力画面に戻ります。

入力モード：あいう

①

**2** **U** **ま** **S** **A** **G** **I** **や**と押します。

「うさぎ」が反転表示されます。

↑兔

①うさぎ



- ・反転表示中は、**あ/ア**を押すとひらがなとカタカナを交互に切り替えることができます。
- ・1文字入力するごとに文節を検索して熟語変換され、候補が表示されます。例えば、「う」を入力すると「う」の候補、「うさ」を入力すると「うさ」の候補が表示されます。詳細は「漢字を入力する」(→P.28) を参照してください。

**3** **無変換**を押します。

「うさぎ」が確定されます。

↓シック A A

56mm

①うさぎ



- ・候補が表示されているときに**無変換**を押すと、ひらがなのまま確定できます。
- ・**○**の▲/▼を押してひらがなの候補「うさぎ」を選択して、**確定**を押しても確定できます。

**4** **あ/ア**を押します。

入力モードをカタカナにします。

↑入力モード：アイウ

①うさぎ

カタカナ入力モードの場合、「入力モード：アイウ」が表示され、入力画面に戻ります。

**5** **K** **U** **ま** **R** **た** **A** **B** **U** **ま**と押します。

「クラブ」が反転表示されます。

↓シック A A

56mm

①うさぎクラブ



- ・ひらがな入力モードで文字入力後、反転表示中に**あ/ア**でカタカナに変換できます。
- ・反転表示中は、**あ/ア**を押すとひらがなとカタカナを交互に切り替えることができます。

**6** **確定**または**OK**を押します。

「クラブ」が確定されます。

↓シック A A

109mm

①うさぎクラブ

- ・ひらがな入力モードで文字入力後、変換候補からカタカナを選択することもできます。
  - ・反転表示されている間に、入力の間違いに気づいたときは、削除したい文字の右側にカーソルを移動させ、**削除**を押します。カーソルの1つ前の文字を削除することができます。
  - ・反転表示されている未確定文字は、25文字まで入力できます。
  - ・確定した後、入力した文字を削除するときは、「文字を削除する」(→P.36) を参照してください。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

## ■かなめくり入力のとき

かなめくり入力で、「やよ」のように同じ行の文字を続けて入力する方法を説明します。

**例** 「やよい」

やよい

**1** **[あ/ア]**を押します。

入力モードがひらがなになっていることを確認します。

ひらがな入力モードの場合、「入力モード：あいう」が表示され、入力画面に戻ります。

入力モード：あいう

①

**2** **[や]**を押します。

「や」が反転表示されます。

↑屋

①

**3** **(○)の▶を押して、[や]を3回押します。**

「やよ」が反転表示されます。

↑屋

①やよ

**4** **[Q あ]**を2回押します。

「やよい」が反転表示されます。

↑弥生

①やよい

**5** **[無変換]**を押します。

「やよい」が確定されます。



- 候補が表示されているときに**[無変換]**を押すと、ひらがなのまま確定できます。
- (○)の▲/▼**を押してひらがなの候補「やよい」を選択して、**[確定]**を押しても確定できます。

ヨシケイ ハカタ 56mm

①やよい

**💡** 反転表示されている未確定文字は、ローマ字入力25文字、かなめくり入力22文字まで入力できます。また、確定文字は最大186文字まで入力できます。

かなめくり入力で、濁音や半濁音、長音を入力する方法を説明します。

**例** 「ぱー」

ぱー

**1** 入力モードがひらがなの状態で、**[Y は]**を押します。

「は」が反転表示されます。

↑は小歯葉刃羽把

①は

**2** **[ - ピ]**を2回押します。

「ぱ」が反転表示されます。

↑ぱバ羽把波派破

①ぱ

**3** **(○)の▶を押して、[ - ピ]**を押します。

「ぱー」が反転表示されます。

↑パー

①ぱー

**4 無変換**を押します。

「ぱー」が確定されます。



- 候補が表示されているときに**無変換**を押すと、ひらがなのまま確定できます。
- の▲/▼を押して、ひらがなの候補「ぱー」を選択して、**確定**または**OK**を押しても確定できます。

1 ジック AAA	38mm
①ぱー	

かためくり入力で、日本語の小文字を入力する方法を説明します。

**例 「よ」**

よ

**1 入力モードがひらがなの状態で、**I ゃ**を6回押します。**

「よ」が反転表示されます。



- 候補が表示されているときに**無変換**を押すと、ひらがなのまま確定できます。
- の▲/▼を押してひらがなの候補「よ」を選択して、**確定**または**OK**を押しても確定できます。

↑ ジック AAA	25mm
①よ	

1 ジック AAA	25mm
①よ	

**2 無変換**を押します。

「よ」が確定されます。

かためくり入力で、カタカナを入力する方法を説明します。

**例 「ア」**

ア

**1 **a/A**を押します。**

入力モードがカタカナになっていることを確認します。

ひらがな入力モードの場合、「入力モード：アイウ」が表示され、入力画面に戻ります。

入力モード：アイウ	
①	

**2 **Q あ**を押します。**

「ア」が反転表示されます。



- 反転表示中は、**a/A**を押すとひらがなとカタカナを交互に切り替えることができます。

1 ジック AAA	---
①ア	

**3 **確定**または**OK**を押します。**

「ア」が確定されます。



- ひらがな入力モードで文字入力後、反転表示中に**a/A**でカタカナに変換できます。
- ひらがな入力モードで文字入力後、変換候補からカタカナを選択することもできます。

1 ジック AAA	25mm
①ア	

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

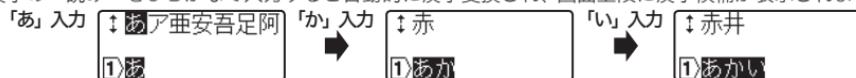
メンテナンス

付録

# 漢字を入力する

この例では、読みの入力方式をローマ字入力で説明しています。漢字の変換方法についてはかなめくり入力の場合も同じです。

漢字の「読み」をひらがなで入力すると自動的に漢字変換され、画面上段に漢字候補が表示されます。



次候補/スペース または (.) の▲ / ▼で漢字候補を切り替え、正しい漢字候補を表示します。

**例** 「赤い靴」

赤い靴

**1** ひらがな入力モードの状態で「あかいくつ」と入力します。

「あかいくつ」が反転表示され、「あかい」という読みの候補が画面上段に表示されます。

↓赤井  
①あかいくつ

**2** 次候補/スペース または (.) の▲ / ▼を押して候補を切り替え、「赤い」を表示させます。

↓赤い  
①あかいくつ

**3** 確定 またはOKを押します。

「赤い」が確定され、「くつ」の漢字候補が画面上段に表示されます。

↓靴  
①赤いくつ

**4** 次候補/スペース または (.) の▲ / ▼を押して候補を切り替え、「靴」を表示させます。

**5** 確定 またはOKを押します。

「靴」が確定されます。

↓靴  
①赤い靴

- 💡**
- 一度に入力して変換できる未確定文字数は 25 文字までです。
  - 一度確定したひらがなや漢字は変換できません。
  - 漢字変換を途中でやめるときは、(キャンセル)を押してください。
  - 同じ読みに単文節と単漢字の候補があるときは、単文節→単漢字→単文節…の順に切り替わります。
  - 一部のイラスト候補は漢字変換と同じ方法でひらがなからイラストに変換することができます。同じ読みに漢字とイラストの候補があるときは、単文節→単漢字（イラスト先頭）→単文節…の順に切り替わります。
  - 確定した漢字候補を優先的に表示する「学習機能」がついています。

文節を検索して熟語変換されるため、希望の読みの長さと違う漢字に変換されることがあります。

その場合は、**[シフト]**と**(.)**を使って、漢字の読みの長さを変えて変換（読み短縮機能）できます。

### 例 「山田花子」

**山田花子**

#### 1 ひらがな入力モードの状態で「やまだはなこ」と入力します。

「やまだはなこ」が反転表示され、「やまだは」という読みの候補が画面上段に表示されます。

#### 2 **[シフト]**を押しながら、**(.)**の◀を押します。

変換される漢字の読みの長さが短くなり、「やまだ」という読みの候補が上段に表示されます。

↓ 山田は  
① やまだはなこ

#### 3 次候補/スペース または **(.)**の▲ / ▼を押して候補を切り替え、「山田」を表示させます。

#### 4 確定 または **OK** を押します。

「山田」が確定され、「はなこ」の漢字候補が画面上段に表示されます。

↓ 花子  
① 山田はなこ

#### 5 次候補/スペース または **(.)**の▲ / ▼を押して候補を切り替え、「花子」を表示させます。

#### 6 確定 または **OK** を押します。

「花子」が確定されます。

↓ シンク AAA  
73mm  
① 山田花子

**💡** 変換する漢字の読みの長さを変更するときは、**[シフト]**を押しながら、**(.)**の◀ / ▶を押します。  
**[シフト]**+◀を押すと読みの長さが短くなり、**[シフト]**+▶を押すと読みの長さが長くなります。

熟語変換で候補が出てこない当て字や難しい固有名詞などは、最初から1文字ずつ单漢字変換するか、前ページの読み短縮機能を使って单漢字まで読みを短縮して変換してみてください。

### 例 「亞」

**亞**

#### 1 ひらがな入力モードの状態で「あ」と入力します。

「あ」が反転表示され、「あ」という読みの候補が画面上段に表示されます。

↓ エア 亞安吾足阿  
① 亞

#### 2 次候補/スペース または **(.)**の▲ / ▼を押して候補を切り替え、「亞」を表示させます。

↓ 蛙網両面壁塗装  
① 亞

- ・单漢字の場合は、漢字候補は7個ずつ表示され、選択候補が反転表示になります。
- ・次候補/スペース または **(.)**の▲ / ▼を押すと、1個ずつ候補が移動します。
- ・**[シフト]**を押しながら **(.)**の▲ / ▼を押すと、1行ずつ候補が移動します。

#### 3 確定 または **OK** を押します。

「亞」が確定されます。

↓ シンク AAA  
25mm  
① 亞

# アルファベットを入力する

〔シフト〕を使って、アルファベットの大文字と小文字を切り替えながら入力する方法を説明します。

**例** 「Sale」

Sale

**1** **A/a** を押します。

アルファベットの大文字入力モードになっていることを確認します。

〔入力モード: A B C〕

① S

アルファベットの大文字入力モードの場合、「入力モード：ABC」が表示され、入力画面に戻ります。

**2** **S** を押します。

「S」が確定されます。

〔シフツ AAA 25mm〕

① S

**3** **〔シフト〕**を押しながら、**A** **L** **E さ** を押します。

「ale」が確定されます。

〔シフツ AAA 40mm〕

① Sa | el



- ・アルファベットは直接入力されて、通常表示になります。入力の間違いに気づいたときは、削除したい文字の右側にカーソルを移動させ、〔削除〕を押します。カーソルの1つ前の文字を削除することができます。

- ・アルファベットの小文字入力モードで、〔シフト〕を押しながら、アルファベットキーを押すと、大文字が入力されます。

アルファベットの大文字と小文字の入力モードを切り替えながら入力する方法を説明します。

**1** アルファベットの大文字入力モードの状態で、**S** を押します。

「S」が確定されます。

〔シフツ AAA 25mm〕

① S

**2** **A/a** を押します。

アルファベットの小文字入力モードに切り替わります。

〔入力モード: a b c〕

① S

アルファベットの小文字入力モードの場合、「入力モード：abc」が表示され、入力画面に戻ります。

**3** **A** **L** **E さ** を押します。

「ale」が確定されます。

〔シフツ AAA 40mm〕

① Sa | el

入力方式がローマ字入力の場合は、ひらがな／カタカナを入力したあとで、アルファベットに変換できます。

### 1 ひらがな入力モードの状態で、[S] [A] [L] [E え]を押します。

「さえ」が反転表示され、「さえ」という読みの候補が画面上段に表示されます。



### 2 [A/a]を3回押し、「Sale」を表示させます。



[A/a]を押すごとに、「ABC（すべて大文字）」→「abc（すべて小文字）」→「Abc（先頭のみ小文字）」の順に切り替わります。

### 3 確定またはOKを押します。

「Sale」が確定されます。



## 数字を入力する

入力モードに関係なく、数字キーを押すと、直接数字が入力されます。



反転表示中の文字があるときは、数字も未確定文字として入力されます。



## スペースを入力する

反転表示中のひらがな、カタカナがないことを確認して、[次候補/スペース]を押します。



- ・ひらがな / カタカナ入力モードのときは、「全角のスペース（――）」アルファベット入力モードのときは、「半角のスペース（\_）」が入力されます。
- ・画面上は「―― / \_」と表示されますが、印刷すると空白になります。
- ・全角のスペースは約1文字分の空白、半角のスペースは約半分文字分の空白となります。
- ・ひらがな / カタカナ入力モードのときに、[Shift]を押しながら、[次候補/スペース]を押すと、半角のスペースを入力することができます。また、アルファベット入力モードのときに、[Shift]を押しながら、[次候補/スペース]を押すと、全角のスペースを入力することができます。

# 記号やイラストを入力する

記号を入力する方法には、キーボード上の記号を直接入力する方法と、記号やイラストのメニューを呼び出して入力する方法があります。

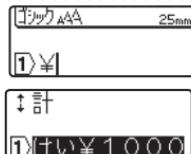
## ■ キーボード上の記号を入力する

**例** 「¥」

- 1 **〔シフト〕**を押しながら、**〔7〕**を押します。

「¥」が確定されます。

- 2 | 反転表示中の文字があるときは、記号も未確定文字として入力されます。



## ■ キーボード上にない記号やイラストを入力する

イラストメニューから記号やイラストを入力できます。

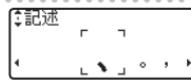
**例** 「🎂」

- 1 **〔イラスト〕**を押します。

イラストメニューが表示されます。

カテゴリー別に記号やイラストが表示されています。

- 2 **〔○〕**の▲ / ▼を押して、カテゴリーを選択します。

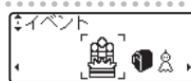


- 3 **〔○〕**の◀ / ▶を押して、イラストを選択します。

画面の中央に拡大表示されているイラストが選択可能なイラストです。

- 4 **〔確定〕**または**〔OK〕**を押します。

「🎂」が確定されます。



- | **リサイクルマーク**（プラス、紙、アルミ、スチール）は、法律で定められた範囲内で、マークがかすれたり、つぶれたりしない程度の文字サイズで使用してください。小さいサイズで印刷するとマークがかすれたり、つぶれたりする可能性があります。

- | **内蔵イラスト**は、「**イラスト一覧**」（→P. 98）を参照してください。  
• イラスト選択時に、**〔次候補/スペース〕**を押すと、初期設定値（「記述」カテゴリー）に戻ります。  
• イラストの入力を途中でやめるときは、**〔キャンセル〕**を押します。

## ■ イラストのお気に入り設定を使用する

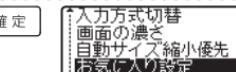
お気に入り設定を使用すると、イラストメニュー内に「お気に入り」というカテゴリを新しく作成して、一度入力したイラストを登録することができます。

イラスト入力時に「お気に入り」のカテゴリが最初に表示されるため、よく使う記号を登録しておくと、イラストを素早く入力することができます。

**1**  を押します。

機能メニューが表示されます。

**2**  の▲ / ▼を押して、「お気に入り設定」を選択して、 または を押します。

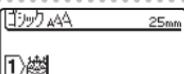


**3**  の▲ / ▼を押して、「更新する」を選択して、 または を押します。



**4** イラストメニューからお気に入りに登録したいイラストを入力します。

詳細は、「キーボード上にない記号やイラストを入力する」(→前ページ)を参照してください。



**5**  を押します。

イラストメニューが表示されます。

「お気に入り」のカテゴリが最初に表示され、手順4で入力した記号が登録されています。



- ・「お気に入り」に記憶できる記号やイラストは、最大20個です。
- ・「お気に入り」に記憶させた記号やイラストは、電源を切っても記憶されています。(電池をセットしているとき)
- ・お気に入り設定を「更新する」に設定しておくと、直近で使用した記号やイラストが「お気に入り」カテゴリに、自動的に登録されていきます。登録できる記号やイラストは、最大20個です。20個を超えると、自動的に古いものから順に削除されます。
- ・「お気に入り」カテゴリへの登録を終了したい場合は、「更新しない」を設定します。「更新しない」を設定すると、その時点までの記号やイラストを登録した状態のままになりますので、自分自身のオリジナルカテゴリとして使用することができます。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

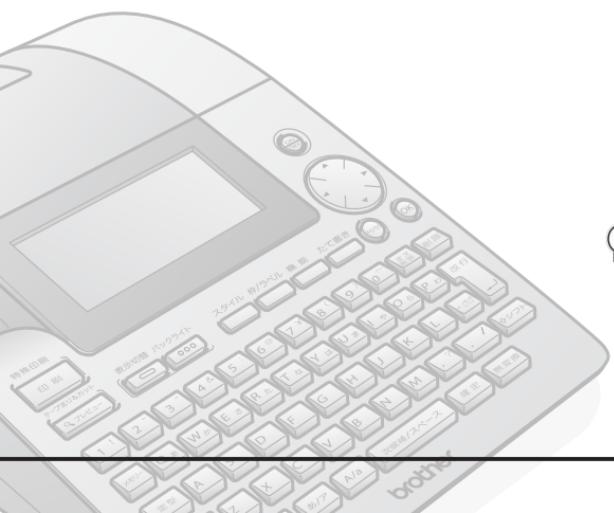
付録



# 文字を編集する

入力した文字の削除や挿入、文章の改行など、基本的な文字の編集方法について説明します。

カーソルの使い方	P.36
文字を削除する	P.36
文字を挿入する	P.37
全ての文章を削除する	P.37
改行する	P.38
文字を入力した後で改行して行を増やす	P.39
改行を取り消して文字を連結する	P.39
改プロックする	P.40



入力例では、文字サイズとラベル長を「自動」、カット形式を「余白あり」に設定したときのテープ長を表示しています。

# カーソルの使い方

画面上で点滅表示している縦線「|」をカーソルといい、文字を入力、削除する位置を示します。

カーソルを移動するには、カーソルキー(○)の◀/▶/▲/▼を使います。

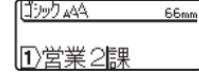
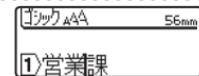
画面は最大7文字×3行まで表示しますが、それ以上の文字を入力すると、画面から外れて見えなくなります。隠れた文字を見るとときもカーソルキーを使って、カーソルを移動します。

- ・◀を1回押す：左方向へ1文字移動します。
- ・▶を1回押す：右方向へ1文字移動します。
- ・▲を1回押す：前（上）の行へ1行移動します。
- ・▼を1回押す：次（下）の行へ1行移動します。
- ・[シフト]を押しながら◀を押す：行頭へ高速移動します。
- ・[シフト]を押しながら▶を押す：行末へ高速移動します。
- ・[シフト]を押しながら▲を押す：文頭へ高速移動します。
- ・[シフト]を押しながら▼を押す：文末へ高速移動します。

 文中に反転表示文字があるときは、カーソルは反転表示文字の範囲内でしか移動しません。

## 文字を削除する

例	営業2課	→	営業課
---	------	---	-----

- 1 (○)の◀/▶を押して、削除したい文字の後にカーソルを移動します。
- 
- 2 [削除]を押します。
- カーソルの前（左）の文字が削除されます。
- 
-  1行目の行頭マーク(1)は削除できません。

# 文字を挿入する

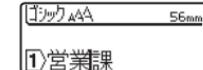
例

営業課



営業 5 課

- 1 ○の◀/▶を押して、文字を挿入したい位置にカーソルを移動します。



- 2 5 を押します。

カーソルの前（左）に文字が表示されます。



# 全ての文章を削除する

全ての文章を削除するときは、文章のみを削除する方法（文章）と文章と書式設定の両方を削除する方法（文章＆書式設定）があります。「文章＆書式設定」を選択すると書体、サイズ、装飾、字揃え、文字間、下線などの書式設定および枠／ラベル設定、縦書き設定が初期設定値に戻ります。

- 1 全文削除を押します。

「削除しますか？」と確認メッセージが表示されます。

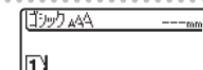


- 2 ○の▲/▼を押して、「文章」または「文章＆書式設定」を選択します。



- 3 確定 またはOKを押します。

入力されていた文字が全て削除されます。



全文削除をやめるときは、「削除しますか？」の確認メッセージが表示されているときに、  
キヤウ(esc)を押します。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

# 改行する

改行を使って2行以上のラベルを作ることができます。



- ・テープ幅によって、印刷できる行数が違います。

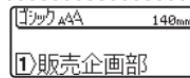
テープ幅	6mm	9mm	12mm	18mm	24mm
行数	2行	2行	3行	4行	5行

- ・テープ幅と行数に合わせて、印刷される文字のサイズは自動的に変わります。(文字自動サイズの場合)
- ・何行目を入力しているかは、行頭マークで確認します。

例

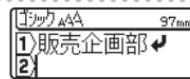
販売企画部  
佐藤ゆみ

1 「販売企画部」と入力します。

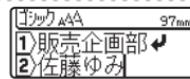


2 [改行] を押します。

改行され、2行目の行頭マーク (2) が表示されます。



3 「佐藤ゆみ」と入力します。



- ①
- ・本体にセットされているテープ幅で印刷できる行数を超えてると、[印削]を押したとき、エラーメッセージが表示されて、印刷できません。[印削]またはいずれかのキーを押すと、入力画面に戻ります。行数を減らして印刷するか、印刷可能な広い幅のテープカセットに交換してください。
  - ・入力できる行数は最大5行までです。5行ある状態で[印削]を押すと「入力可能な行数は最大5行です。」とメッセージが表示されます。[印削]またはいずれかのキーを押すと入力画面に戻ります。
  - ・画面右上のラベルの長さ表示は、ラベル長さを設定していない場合、同じ文字を入力してもセットしているテープ幅によって異なります。

# 文字を入力した後で改行して行を増やす

文字を入力した後でも、文章の途中で改行して行を増やすことができます。

**例** 販売企画部佐藤ゆみ



販売企画部  
佐藤ゆみ

1 「販売企画部佐藤ゆみ」と入力します。

162mm  
①画部佐藤ゆみ

2 ○の◀/▶を押して、改行したい位置にカーソルを移動します。

162mm  
①画部佐藤ゆみ

3 削除を押します。

97mm  
①販売企画部  
②佐藤ゆみ

- ! • 改行したことで、本体にセットされているテープ幅で印刷できる行数を超えると、[印削]を押したとき、エラーメッセージが表示されて、印刷できません。[やめ]またはいずれかのキーを押すと、入力画面に戻ります。行数を減らして印刷するか、印刷可能な広い幅のテープカセットに交換してください。
- 入力できる行数は最大5行までです。5行ある状態で[改行]を押すと「入力可能な行数は最大5行です。」とメッセージが表示されます。[やめ]またはいずれかのキーを押すと入力画面に戻ります。

# 改行を取り消して文字を連結する

文字を入力した後でも、改行を取り消して文章を連結することができます。

**例** 販売企画部  
佐藤ゆみ

→ 販売企画部佐藤ゆみ

1 ○の◀/▶/▲/▼を押して、取り消したい改行の次の行の先頭にカーソルを移動します。

48mm  
①販売企画部  
②佐藤ゆみ

2 削除を押します。

162mm  
①販売企画部佐藤

改行が取り消され、「販売企画部」と「佐藤ゆみ」が連結され1行になります

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

# 改ブロックする

改ブロックを使うと、改ブロックを区切りとした2列以上のラベルを作ることができます。

 改ブロック内の行数に合わせて、印刷される文字のサイズは自動的に変わります。(文字自動サイズの場合)

**例**

販売企画部 佐藤ゆみ  
営業2課

- 1 「販売企画部」と入力して  を押し、「営業2課」と入力します。

ジョウ AAA 48mm  
①販売企画部   
②営業2課

- 2  を押しながら  を押します。

改ブロックされて、改ブロックマーク  が表示されます。また、次の列の1行目の行頭マーク  が表示されます。

ジョウ AAA 50mm  
②営業2課   
①

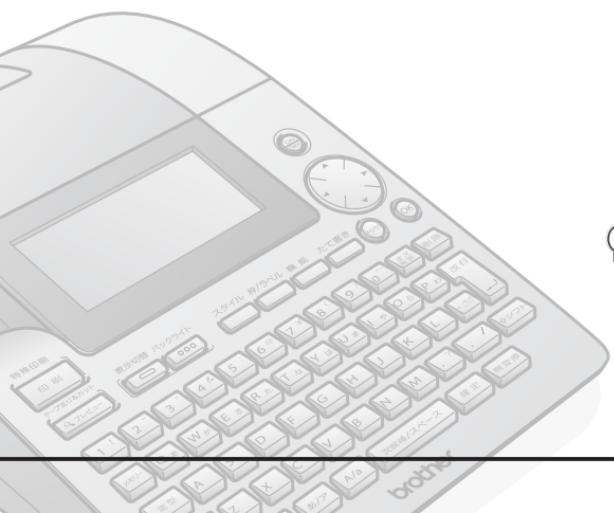
- 3 「佐藤ゆみ」と入力します。

ジョウ AAA 121mm  
②営業2課   
①佐藤ゆみ

 入力できるブロック数は最大9ブロックまでです。9ブロックある状態で  を押しながら  を押すと「全ブロック合計で9までです。」とメッセージが表示されます。 またはいずれかのキーを押すと入力画面に戻ります。

# ラベルを印刷して貼り付ける

印刷する前に画面で印刷イメージを確認する方法や、印刷方法、ラベルの貼り付け方法について説明します。



印刷イメージを確認する .....	P.42
印刷する .....	P.43
特殊な方法（複数枚 / 連番 / ミラー）で印刷する .....	P.43
■同じラベルを複数枚印刷する .....	P.43
■連番印刷する .....	P.44
■ミラー印刷する .....	P.46
ラベルを貼り付ける .....	P.47



入力例では、文字サイズとラベル長を「自動」、カット形式を「余白あり」に設定したときのテープ長を表示しています。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

# 印刷イメージを確認する

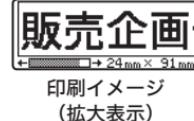
入力した文章の印刷イメージを画面上で確認できます。

## 1 テープ通り&カット [プリビュー] を押します。

プレビュー画面（印刷イメージ、セットされているテープ幅およびテープ長）が表示されています。



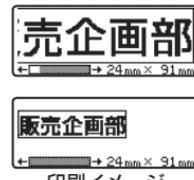
入力画面



## 2 印刷イメージを確認します。

ラベルの長さによっては、画面上に一度に表示されません。次のキーで表示する位置の移動や表示倍率の変更ができます。

- ・◀を押す : 表示位置を左方向へ移動します。
- ・▶を押す : 表示位置を右方向へ移動します。
- ・⇧シフトを押しながら◀を押す : ラベル先頭を表示します。
- ・⇧シフトを押しながら▶を押す : ラベル後尾を表示します。
- ・▲ / ▼を押す : 拡大表示と縮小表示を交互に切り替えます。
- ・次候補/スペースを押す : 表示倍率が初期表示に戻ります。



- ・プレビュー画面から直接印刷する場合も、入力画面から印刷する場合と同じです。印刷の方法は、「印刷する」(→ 次ページ)を参照してください。印刷終了後は、入力画面に戻ります。
- ・プレビュー表示をやめて入力画面に戻るときは、[タブレット]または[プリビュー]を押します。



印刷プレビュー表示はイメージ表示であり、実際の印刷結果とは異なります。

# 印刷する

## 1 テープカセットを正しくセットします。(→P.20)

新たにテープカセットをセットしたら、テープのたるみを取るために、必ずテープ送りを行ってください。(→P.22)

## 2 [印刷] を押します。

「印刷準備中です。」 → 「印刷中です。」とメッセージが表示されます。  
カット形式設定が「余白あり」「余白小」に設定されている場合は、印刷終了後、自動的にテープがカットされます。

印刷中です。 1/1

-  印刷中に  を押すと、印刷を中止し、電源が切れます。
- 反転表示の文字があるときは印刷されません。文字を確定してから印刷してください。

-   を押したときに各種のエラーメッセージが表示されることがあります。「こんなメッセージがでたときは」(→P.88) を参照して、原因を確認してください。
- 印刷中はテープ出口を手などでふさがないでください。テープづまりの原因になります。
- テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。

# 特殊な方法（複数枚 / 連番 / ミラー）で印刷する

特殊印刷では、複数枚 / 連番 / ミラー印刷ができます。

どの方法も  を押しながら  [印刷] を押して表示される特殊印刷メニューから印刷します。



## ■ 同じラベルを複数枚印刷する

同じ内容のラベルを 99 枚まで連続して印刷することができます。

## 1 テープカセットを正しくセットします。(→P.20)

新たにテープカセットをセットしたら、テープのたるみを取るために、必ずテープ送りを行ってください。(→P.22)

## 2 [印刷] を押しながら を押します。

特殊印刷メニューが表示されます。

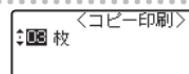
## 3 の▲ / ▼を押して、「コピー印刷」を選択し、 または を押します。

印刷枚数設定画面が表示されます。



## 4 の▲ / ▼または数字キーを押して、必要な印刷枚数を設定します。

  の▲ / ▼を長押しすると 5 枚単位で変更ができます。



**5 確定 またはOKを押します。**

「印刷準備中です。」→「印刷中です。」と表示されます。

1枚ずつ自動的にテープがカットされ、設定した枚数を印刷します。印刷が終了すると入力画面に戻ります。

印刷中です。1/3

- !**
- 連続印刷を行う前に、必ずテープの残量を確認してください。  
テープの残量が少ないときは、設定枚数を少なくするか、複数枚印刷は避けてください。
  - 印刷中に黒い縞模様のテープが出てきたら、テープカセット終了です。直ちに **ON OFF** を押して電源を切ってください。そのまま印刷を続けると故障の原因になります。
  - 印刷中はテープ出口を手などでふさがないでください。テープ詰まりの原因になります。
  - テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。

- !**
- 1枚ずつラベルをカットせずに連続して印刷することもできます。「ラベルの切り方を設定する」(→P.66) を参照してください。
  - 印刷中に右側に表示される数字は、「カウント／設定されている印刷枚数」です。
  - 印刷枚数設定時に **次候補/スペース** を押すと、枚数設定が初期設定値に戻ります。また、**削除** を押すと1桁ずつ削除されます。

**■ 連番印刷する**

ラベルに入力した文章の数字やアルファベット部分を、指定した枚数分だけ順番に変更させて、連番で印刷することができます。

**例 「実績 01 月」～「実績 12 月」の 12 枚のラベルを連番印刷で作る**

実績 01 月

実績 02 月

…

実績 12 月

**1 テープカセットを正しくセットします。(→P.20)**

新たにテープカセットをセットしたら、テープのたるみを取るため、必ずテープ送りを行ってください。(→P.22)

**2 **〔Shift〕**を押しながら **[印 刷]** を押します。**

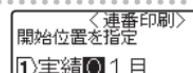
特殊印刷メニューが表示されます。

**3 ○の▲ / ▼を押して、「連番印刷」を選択し、**確定** または**OK** を押します。**

連番印刷開始位置指定画面が表示されます。

**4 ○の◀ / ▶を押して、連番印刷する範囲の開始位置を選択し、**確定** または**OK** を押します。**

連番印刷終了位置指定画面が表示されます。



## 5 ○の◀ / ▶を押して、連番印刷する範囲の終了位置を選択し、

**確定** または**OK**を押します。

連番印刷枚数設定画面が表示されます。

〈連番印刷〉
終了位置を指定
<b>①実績01月</b>

## 6 ○の▲ / ▼または数字キーを押して、必要な印刷枚数を設定します。

〈連番印刷枚数〉
<b>12 枚</b>

 ○の▲ / ▼を長押しすると5枚単位で変更ができます。

7 **確定** または**OK**を押します。

「印刷準備中です。」→「印刷中です。」と表示されます。

1枚ずつ自動的にテープがカットされ、設定した枚数を印刷します。印刷が終了すると入力画面に戻ります。

 入力画面の文字が増加後の数字になりますので、再利用するときは注意してください。

印刷中です。 1/12

ボリューム AAA
76mm

**①実績13月**

- ! • 連続印刷を行う前に、必ずテープの残量を確認してください。  
テープの残量が少ないときは、設定枚数を少なくするか、複数枚印刷は避けてください。
- 印刷中に黒い縞模様のテープが出てきたら、テープカセット終了です。直ちに**ON OFF**を押して電源を切ってください。そのまま印刷を続けると故障の原因になります。
- 印刷中はテープ出口を手などでふさがないでください。テープづまりの原因になります。
- テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。

- ! • 連番印刷の範囲が0～9のときは、0, 1, 2 … 9まで増加すると0に戻ります。
- 連番印刷の範囲が00～99のときは、00, 01, 02 … 99まで増加すると00に戻ります。
- 連番印刷の範囲がA～Zのときは、A, B, C … Zまで増加するとAに戻ります。
- 連番印刷の範囲を設定するときは、桁数に注意してください。  
例えば、日付の月を連番にする場合は、「01月」など2桁に設定してください。  
「1月」と入力して12枚印刷しても、「9月」の次は「0月」となり「10月」以降が正しく印刷できません。
- 連番印刷した文字の前にスペースを入力し、スペースも連番印刷の範囲に設定すると、繰り上がりの際には文字に置き換わります。  
例えば、日付の月を連番にする場合、「  1月」を連番印刷の範囲に設定し12枚印刷すると、「  9月」の次は「10月」となり「10月」以降が2桁で印刷されます。
- 連番印刷の範囲に2箇所以上数字がある場合は、最終の数字が連番印刷されます。  
例えば、「1月01日」を連番印刷の範囲に設定した場合、1月01日, 1月02日 … と最終の数字が増加します。
- 1枚ずつラベルをカットせずに連続して、印刷することもできます。「ラベルの切り方を設定する」(→P.66)を参照してください。
- 印刷中に右側に表示される数字は、“カウント／設定されている印刷枚数”です。
- 連番印刷枚数設定時に**次候補/スペース**を押すと、枚数設定が初期設定値に戻ります。また、**削除**を押すと1桁ずつ削除されます。
- イラストを使用して入力した数字(①, ②, ③, …, 01, 02, 03, …など)は、連番できません。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

## ■ミラー印刷する

データを左右反転して印刷します。ガラスの内側に貼るときなどに利用します。透明テープを使用してください。

例

龍巣市役所

### 1 テープカセットを正しくセットします。(→P.20)

新たにテープカセットをセットしたら、テープのたるみを取るために、必ずテープ送りを行ってください。(→P.22)

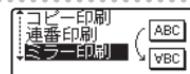
### 2 **[シフト]**を押しながら**[特殊印刷]**を押します。

特殊印刷メニューが表示されます。

### 3 **(○)**の▲ / ▼を押して、「ミラー印刷」を選択し、**[確定]**または

**[OK]**を押します。

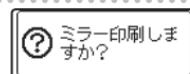
「ミラー印刷しますか?」と確認メッセージが表示されます。



### 4 **[確定]**または**[OK]**を押します。

「印刷準備中です。」→「印刷中です。」と表示されます。

1枚ずつ自動的にテープがカットされ、設定した枚数を印刷します。印刷が終了すると入力画面に戻ります。



印刷中です。 1/1



- 印刷中に**[ON/OFF]**を押すと、印刷を中止し、電源が切れます。
- 反転表示の文字があるときは印刷されません。文字を確定してから印刷してください。



- ミラー印刷は、複数枚印刷することはできません。
- 印刷中はテープ出口を手などでふさがないでください。テープづまりの原因になります。
- テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。

# ラベルを貼り付ける

**1** 印刷したラベルをハサミなどで好みの形や長さに切ります。

**2** ラベルの裏紙をはがします。

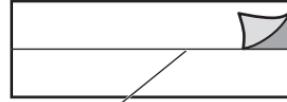
**3** 目的のところに、上からしっかりと指で押さえてラベルを貼り付けます。



- ぬれたり、汚れたり、凹凸のあるところなどはラベルが貼れなかったり、はがれやすくなったりします。
- 雨や日光に直接さらされるところや屋外では、ラベルがはがれやすくなったり、変色することがあります。
- 人体、生き物にラベルを貼ったり、公共の場所や他人の持ち物に許可なくラベルを貼ることはやめてください。
- 油性または水性ペンなどで書かれた上に直接ラベルを貼り付けると、インクがラベルに浸透して透けて見えるようになります。あらかじめ2枚重ねて貼り付けるか、濃い色のラベルを使用してください。
- 布テープなどの特殊テープカセットをご使用の際は、テープに同梱されている取扱説明書を必ずお読みいただき、注意事項を十分ご確認の上、ご使用ください。



テープの種類によっては、テープの裏紙にははしやすいように切り込み（ハーフスリット）が入っていますので、切り込みにそってはがしてください。



ハーフスリット

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

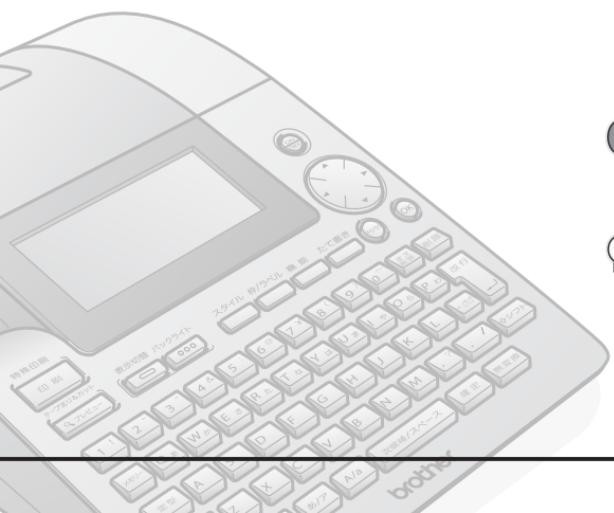
メンテナンス

付録



# 文章（テキスト）を保存する

入力した文章をファイルとして保存する方法や、保存したファイルの呼び出し、削除、印刷方法について説明します。



ファイルに保存する	P.50
ファイルを呼び出す	P.51
ファイルを削除する	P.52
ファイルを印刷する	P.53

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録



保存機能を使用するときは、電池をセットしておく必要があります。（→P.19）



入力例では、文字サイズとラベル長を「自動」、カット形式を「余白あり」に設定したときのテープ長を表示しています。

# ファイルに保存する

入力した文章などを最大 99 個まで本体に保存しておくことができます。保存した文章は、必要に応じて、呼び出して使用したり、直接印刷することができます。

**例** 入力した **山田大輔**  
 000-1234-5678 **をファイル番号 01 に保存する**

**1** 文章を入力します。

ジョウク AAA  
80mm  
①  
② 4 - 5 6 7 8

**2** を押します。

メモリメニューが表示されます。

**3** の▲ / ▼を押して、「保存」を選択し、**確定** または**OK**を押します。

↑印刷  
保存  
呼出  
削除

保存先画面が表示されます。

**4** の▲ / ▼または数字キーを押して、保存先（保存するファイル番号）を設定します。

△No. 01 <保存先>

既にファイルが保存されている場合は、ファイル番号の下に、保存されている文章の内容が表示されます。

△No. 02 <保存先>  
販売企画部

**5** **確定** または**OK**を押します。

ファイルが保存され、入力画面に戻ります。

ジョウク AAA  
80mm  
①  
② 4 - 5 6 7 8

既に存在するファイル番号を設定した場合は、ファイルは上書き保存されます。

- 
- 保存を途中でやめるときは、 を押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。
  - 1 つのファイルに最大 186 文字まで保存できます。ただし、入力行数により異なります。
  - 保存される内容は、入力した文字など、スタイルで設定した各項目、枠 / ラベル長さで設定した各項目、縦・横書き設定です。余白・カットの設定も含まれます。
  - 定型フォーマットで入力した文章は保存できません。

# ファイルを呼び出す

保存しているファイルを呼び出して再利用することができます。

**例** 保存している

山田大輔

000-1234-5678

(ファイル番号 01) を呼び出す

**1** [メモリー]を押します。

メモリメニューが表示されます。

**2** [○]の▲ / ▼を押して、「呼出」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

呼出画面が表示されます。

**3** [○]の▲ / ▼または数字キーを押して、呼び出すファイル番号を選択します。

ファイル番号の下に、保存されている文章の内容が表示されます。

**4** [確定]または[OK]を押します。

入力画面に戻ります。

呼び出したファイルの文章が入力されています。

- !! **•** ファイルを呼び出すと、呼び出し前に入力されていた文章およびスタイル設定情報に、呼び出したファイルの情報が上書きされます。
- !! **•** 呼び出した文章の行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えてる場合、[特殊印刷]を押すとエラーメッセージが表示されます。[印刷]またはいずれかのキーを押して、エラーメッセージを消し、印刷可能な幅のテープカセットに交換するか、行数を減らして、再度印刷してください。



呼び出しを途中でやめるときは、[キャンセル]を押すごとに 1つ前の画面に戻ります。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

# ファイルを削除する

保存しているファイルを削除することができます。

例 保存している

山田大輔  
000-1234-5678

(ファイル番号 01) を削除する

1 [メモリー] を押します。

メモリメニューが表示されます。

2 [時計] の▲ / ▼を押して、「削除」を選択し、[確定] または[OK] を押します。

↑印刷  
保存  
呼出  
削除

削除画面が表示されます。

3 [時計] の▲ / ▼または数字キーを押して、削除するファイル番号を選択します。

〈削除〉  
↓No. 01  
山田大輔 000-1234-5678

ファイル番号の下に、保存されている文章の内容が表示されます。

4 [確定] または[OK] を押します。

ファイルが削除され、入力画面に戻ります。

[ジョック AAA] ---mm  
[1]



削除を途中でやめるときは、[キャンセル] を押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。

# ファイルを印刷する

保存しているファイルを呼び出さずに、直接印刷することができます。

## 例 保存している

山田大輔  
000-1234-5678

## (ファイル番号 01) を印刷する

### 1 メモリーを押します。

メモリメニューが表示されます。

### 2 の▲ / ▼を押して、「印刷」を選択し、確定またはOKを押します。

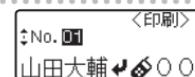
印刷画面が表示されます。

### 3 の▲ / ▼または数字キーを押して、印刷するファイル番号を選択します。

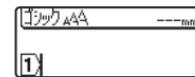
ファイル番号の下に、保存されている文章の内容が表示されます。

### 4 確定またはOKを押します。

ファイルが印刷され、入力画面に戻ります。



印刷中です。1/1



- 印刷を途中でやめときは、キャンセルを押すことに1つ前の画面に戻ります。
- 印刷中にON/OFFを押すと、印刷を中止し、電源が切れます。



- 印刷するファイルの文章の行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えている場合、エラーメッセージが表示されます。キャンセルまたはいずれかのキーを押して、エラーメッセージを消し、印刷可能な幅のテープカセットに交換するか、ファイルを一度呼び出し行数を減らして、再度印刷してください。
- 印刷したときに各種のエラーメッセージが表示されることがあります。「こんなメッセージがでたときは」(→P.88) を参照して、原因を確認してください。
- 印刷中はテープ出口を手などでふさがないでください。テープづまりの原因になります。
- テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

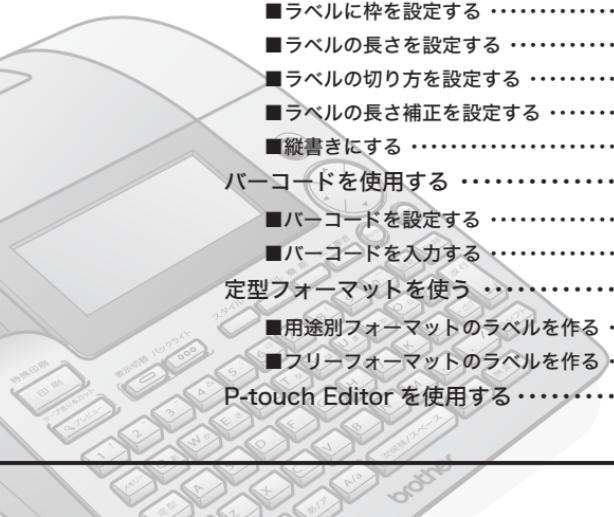
付録



# いろいろなラベルを作る

文章やラベルのスタイルを変更したり、定型フォーマットを使って、いろいろなラベルを作る方法について説明します。

文字のスタイルを変更する	P.56
■スタイル設定一覧	P.56
■スタイル印刷見本	P.57
■書体を変更する	P.58
■サイズを変更する	P.58
■装飾を変更する	P.59
■字揃えを変更する	P.60
■文字幅を変更する	P.60
■文字間を変更する	P.61
■下線・取消線を設定する	P.62
■行単位でスタイルを変更する	P.62
ラベルのスタイルを変更する	P.63
■ラベルに枠を設定する	P.63
■ラベルの長さを設定する	P.64
■ラベルの切り方を設定する	P.66
■ラベルの長さ補正を設定する	P.67
■縦書きにする	P.68
バーコードを使用する	P.69
■バーコードを設定する	P.69
■バーコードを入力する	P.70
定型フォーマットを使う	P.71
■用途別フォーマットのラベルを作る	P.71
■フリーフォーマットのラベルを作る	P.75
P-touch Editor を使用する	P.78



# 文字のスタイルを変更する

スタイル

を使って、文字の書体、装飾などを変えたり、文字間や字揃えを変えたりして、いろいろな文字スタイルのラベルを作ることができます。

スタイル を押すとスタイル設定メニューが表示されます。

画面の右端に表示されるスタイルイメージを確認しながら、の▲ / ▼を使って設定項目を切り替え、の◀ / ▶を使って候補を選択します。

またはOKを押すとスタイルが設定されます。

スタイル設定メニューでまたはOKを押すまでは続けて設定できますので、スタイルをまとめて設定するところができます。



- スタイルは、文字を入力する前でも後でも設定できます。
- スタイル設定を変更しても、画面上の文字は変わりません。
- スタイルは行単位で設定を変えることもできます。(→P.62)

## ■スタイル設定一覧

設定項目	候補
書体	※ゴシック  、明朝 
サイズ	※自動  、 7pt  、9pt  、12pt  、18pt  、24pt  、36pt  、48pt 
装飾	※なし  、太字  、袋文字  、影付き  、立体  、斜体 
字揃え	※左  、中央  、右  、均等 
文字幅	※×1  、×3/2  、×2  、×1/2  、×2/3 
文字間	※普通  、狭い 
下線	※なし  、下線  、取消線 

※は初期設定値を示します。

## ■スタイル印刷見本

書体

**書体ゴシック** **書体明朝**

サイズ

**サイズ自動**

サイズ7pt

サイズ9pt

サイズ12pt

サイズ18pt

サイズ24pt

サイズ36pt

**サイズ48pt**

装飾

**なし****太字****袋文字****影付き****立体****斜体**

字揃え

字揃え  
左字揃え  
中央字揃え  
右字揃え  
均等

文字幅

**x1****x3/2****x2****x1/2****x2/3**

文字間

**文字間普通****文字間狭い**

下線

**なし****下線****取消線**

サイズを「自動」に設定した場合は、テープ幅にあわせて自動的にサイズが調整されます。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

## ■ 書体を変更する

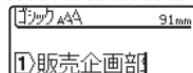
例 書体の「ゴシック」を「明朝」に変更する

販売企画部



販売企画部

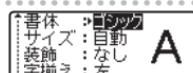
1 文字を入力します。



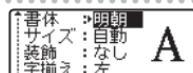
2  を押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

3 ○の▲ / ▼を押して、「書体」を選択します。



4 ○の◀ / ▶を押して、「明朝」を選択します。

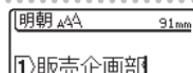


5 確定 または OK を押します。

「書体」が「明朝」に設定され、入力画面に戻ります。

スタイルガイドに「明朝」が表示されます。

- 💡 • スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、 を押します。
- スタイル候補設定時に、 を押すと初期設定値に戻ります。



## ■ サイズを変更する

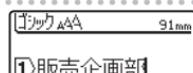
例 サイズの「自動」を「7pt」に変更する

販売企画部



販売企画部

1 文字を入力します。



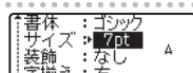
2  を押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

3 ○の▲ / ▼を押して、「サイズ」を選択します。



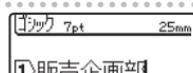
4 ○の◀ / ▶を押して、「7pt」を選択します。



5 確定 または OK を押します。

「サイズ」が「7pt」に設定され、入力画面に戻ります。

スタイルガイドに「7pt」が表示されます。



- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、を押します。
- スタイル候補設定時に、を押すと初期設定値に戻ります。
- 小さいサイズにするとかすれたり、つぶれたりする文字があります。
- サイズ自動は、テープ幅と行数によって印刷可能なサイズに自動的に配分され、下記の最大サイズが設定されます。

テープ幅	1行	2行	3行	4行	5行
6mm	12pt	7pt			
9mm	18pt	9pt			
12mm	24pt	12pt	7pt		
18mm	36pt	18pt	12pt	9pt	
24mm	48pt	24pt	12pt	12pt	9pt

- セットしたテープ幅に対して、大きなポイントの文字を設定すると文字サイズエラーとなり、印刷することができません。またはいずれかのキーを押し、エラーメッセージを消し、上記の最大サイズより小さくなるように文字サイズを設定してください。
- 複数行入力して特定の行に文字サイズを設定したときに、残りの行を自動にしておくと、残りの行は、印刷可能な最大サイズになります。行単位で文字サイズを変更する場合は、「行単位でスタイルを変更する」(→P.62) を参照してください。

## ■ 装飾を変更する

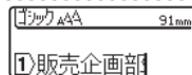
例 装飾の「なし」を「太字」に変更する

販売企画部



販売企画部

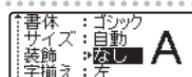
1 文字を入力します。



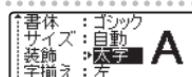
2 を押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

3 の▲ / ▼を押して、「装飾」を選択します。



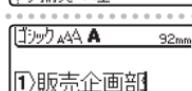
4 の◀ / ▶を押して、「太字」を選択します。



5 またはOKを押します。

「装飾」が「太字」に設定され、入力画面に戻ります。

スタイルガイドに「A」が表示されます。



- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、を押します。
- スタイル候補設定時に、を押すと初期設定値に戻ります。
- 6mm 幅テープ使用時に入力行数が2行の場合には、斜体以外の装飾は無効となります。
- 縦書き設定がありの場合は、斜体の装飾は無効となります。

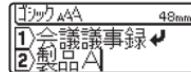
## ■字揃えを変更する

例 字揃えの「左」を「中央」に変更する

会議議事録  
製品 A

→ 会議議事録  
製品 A

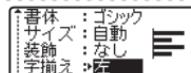
1 文字を入力します。



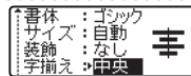
2 [スタイル] を押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

3 [○] の▲ / ▼を押して、「字揃え」を選択します。



4 [○] の◀ / ▶を押して、「中央」を選択します。



5 [確定] または[OK] を押します。

「字揃え」が「中央」に設定され、入力画面に戻ります。

- 💡 • スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、[キャンセル] を押します。
- スタイル候補設定時に、[次候補/スペース] を押すと初期設定値に戻ります。

## ■文字幅を変更する

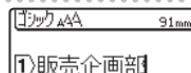
例 文字幅の「× 1」を「× 1/2」に変更する

販売企画部

→

販売企画部

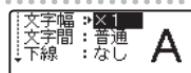
1 文字を入力します。



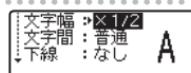
2 [スタイル] を押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

3 [○] の▲ / ▼を押して、「文字幅」を選択します。

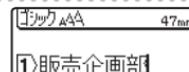


4 [○] の◀ / ▶を押して、「× 1/2」を選択します。



**5 確定** またはOKを押します。

「文字幅」が「×1/2」に設定され、入力画面に戻ります。



- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、OKを押します。  
• スタイル候補設定時に、次候補/スペースを押すと初期設定値に戻ります。

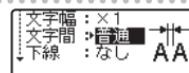
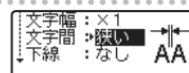
## ■ 文字間を変更する

**例** 文字間の「普通」を「狭い」に変更する

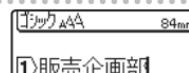
販売企画部 → 販売企画部

**1** 文字を入力します。**2** スタイルを押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

**3** ○の▲ / ▼を押して、「文字間」を選択します。**4** ○の◀ / ▶を押して、「狭い」を選択します。**5 確定** またはOKを押します。

「文字間」が「狭い」に設定され、入力画面に戻ります。



- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、OKを押します。  
• スタイル候補設定時に、次候補/スペースを押すと初期設定値に戻ります。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

## ■ 下線・取消線を設定する

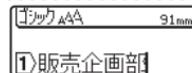
例 下線の「なし」を「下線」に変更する

販売企画部

→

販売企画部

1 文字を入力します。



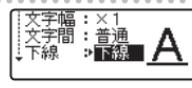
2 を押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

3 の▲ / ▼を押して、「下線」を選択します。



4 の◀ / ▶を押して、「下線」を選択します。



5 確定 または を押します。

「下線」が「下線」に設定され、入力画面に戻ります。



- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、 を押します。
- スタイル候補設定時に、 を押すと初期設定値に戻ります。

## ■ 行単位でスタイルを変更する

スタイルは行単位で設定を変えることもできます。

スタイルを変更する行にカーソルを移動し、 を押しながら を押すと、スタイル設定メニューが表示されます。

の▲ / ▼を使って設定項目を切り替え、 の◀ / ▶を使って候補を選択します。

確定 または を押すとカーソルのある行にスタイルが設定されます。

- スタイルは、文字を入力する前でも後でも設定できます。
- スタイル設定を変更しても、画面上の文字はかわりません。

スタイル

行単位でスタイルを変更した後、 を押してスタイル設定メニューを表示すると、行単位で異なる設定がされている項目の候補が「＊＊＊＊」と表示されます。ここで、 の◀ / ▶を使って候補を選択し直すと、文章全体に設定されますので、注意してください。



# ラベルのスタイルを変更する

枠 ラベル

を使って、ラベルに飾り枠を付けたり、ラベルの長さや余白を設定したりして、いろいろなデザインのラベルを作ることができます。

また、を使って、ラベルを縦書きにすることもできます。

- ・枠や縦書きは、文字を入力する前でも後でも設定できます。
- ・枠や縦書きを変更しても、画面上の文字はかわりません。
- ・枠や縦書きは、行単位で設定を変えることはできません。

## ■ ラベルに枠を設定する

枠の候補と印刷サンプル



お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

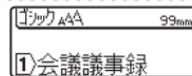
付録

例 枠「クリップ」を設定する

## 会議議事録

→ 会議議事録

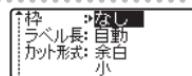
1 文字を入力します。



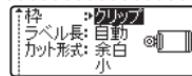
2 枠 ラベルを押します。

枠 / ラベル設定メニューが表示されます。

3 ○の▲ / ▼を押して、「枠」を選択します。



4 ○の◀ / ▶を押して、「クリップ」を選択します。



5 確定 またはOKを押します。

「枠」が「クリップ」に設定され、入力画面に戻ります。

スタイルガイドに「」が表示されます。

- ・枠 / ラベル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、を押します。
- ・枠 / ラベル候補設定時に、を押すと初期設定値に戻ります。
- ・枠を設定すると、同じテープ幅で同じ文字サイズを設定しても、枠なしより印刷される文字サイズが小さくなる場合があります。(文字自動サイズの場合)
- ・「表罫線」の場合は、改行が行の区切り、改ブロックが列の区切りになります。
- ・「ブロック 1」、「ブロック 2」の場合は、改ブロックがブロックの区切りになります。

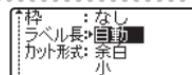
## ■ ラベルの長さを設定する

30 ~ 300mm の範囲で、ラベルの長さを固定値に設定できます。

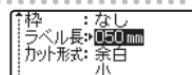
1 枠 ラベルを押します。

枠 / ラベル設定メニューが表示されます。

2 ○の▲ / ▼を押して、「ラベル長」を選択します。



3 ○の◀ / ▶または数字キーを押して、ラベル長を設定します。

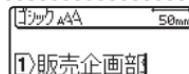


○の◀ / ▶を長押しすると 10mm 単位で変更ができます。

## 4 確定 またはOKを押します。

ラベル長が設定され、入力画面に戻ります。

スタイルガイドのラベル長の上部に「←→」が表示されます。



- ・枠 / ラベル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、**キャンセル**を押します。
- ・枠 / ラベル候補設定時に、**次候補/スペース**を押すと初期設定値に戻ります。また、**削除**を押すと1行ずつ削除されます。

- ・設定したラベル長に文字が収まらない場合は、**田畠**または**カーリング**を押したときに「入力データがラベル長設定を超えてます。」とエラーメッセージが表示されます。**キャンセル**またはいずれかのキーを押してください。
- ・ラベル長設定において、設定範囲外の数値を入力した場合、「設定範囲外の数値です。」とエラーメッセージが表示されます。**キャンセル**またはいずれかのキーを押して、エラーメッセージを消してください。

## 自動サイズ縮小優先を設定する

スタイル設定メニューの「サイズ」を「自動」に設定しているときに、ラベル長を固定値に設定すると、「自動サイズ縮小優先」が「サイズ優先」の場合は、文字サイズ全体を縮小して、ラベルに収めます。「自動サイズ縮小優先」が「文字幅優先」の場合は、文字の高さを優先して文字幅を50%まで縮小し、ラベルに収めます。ただし、文字幅を50%まで縮小しても収まらない場合は、文字幅を50%のまま文字サイズをラベルに収まるまで縮小します。

### 例 「文字幅優先」でラベルに収める

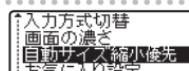
**販売企画部** → **販売企画部**

## 1 機能 を押します。

機能メニューが表示されます。

## 2 ○の▲/▼を押して、「自動サイズ縮小優先」を選択し、

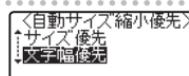
**確定** または**OK**を押します。



## 3 ○の▲/▼を押して、「文字幅優先」を選択し、

**確定** または**OK**を押します。

「文字幅優先」が設定され、入力画面に戻ります。



- ・自動サイズ縮小優先の設定を途中でやめるときは、**キャンセル**を押すごとに1つ前の画面に戻ります。
- ・自動サイズ縮小優先の設定時に、**次候補/スペース**を押すと初期設定値（サイズ優先）に戻ります。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

## ■ ラベルの切り方を設定する

ラベルを自動カットしない設定にしたり、ラベルの余白量を変更することができます。

- 布テープや強粘着テープなど本機のカッターでカットできない特殊テープを使用する場合は、機能メニューの「特殊テープ」を「特殊テープ」に設定して印刷してください。

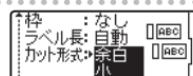
枠 / ラベル設定メニューの「カット形式」でカットと余白設定を選択することができます。

余白あり (初期設定値)	ラベルを1枚印刷することに、自動カットします。ラベルは左右24mmの余白付きで印刷されます。	
余白小	ラベルを1枚印刷することに、余白部分とラベルを自動カットします。ラベルは左右4mmの余白付きで印刷されます。 複数枚印刷する場合は、最初の余白部分をカット後、左右4mmの余白付きラベルを1枚ずつ自動カットします。	
送りなし	複数枚印刷する場合、テープを節約することができる設定です。最初の余白部分をカット後、左右4mmの余白付きラベルを1枚ずつ自動カットします。 最後のラベルは、テープ送りと自動カットされずにそのまま止まりますので、「テープ送り＆カット」を押してカットしてください。	
カットなし	複数枚印刷する場合で1枚ごとにラベルをカットしたくないとき、布テープや強粘着テープなど本機のカッターでカットできない特殊テープを使用する場合に設定してください。 印刷後は、テープ送りと自動カットされずに止まります。「テープ送り＆カット」を押してカットしてください。	

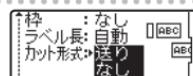
### 1 枠 ラベル を押します。

枠 / ラベル設定メニューが表示されます。

### 2 ○の▲ / ▼を押して、「カット形式」を選択します。

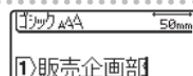


### 3 ○の◀ / ▶を押して、カット形式を選択します。



### 4 確定 またはOKを押します。

カット形式が設定され、入力画面に戻ります。



- 枠 / ラベル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、○を押します。  
• 枠 / ラベル候補設定時に、次候補/スペースを押すと初期設定値に戻ります。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

## 特殊テープを使用する

布テープや強粘着テープなど本機のカッターでカットできない特殊テープを使用する場合は、機能メニューの「特殊テープ」を「特殊テープ」に設定して印刷してください。  
印刷後は、テープカセットを取り出して市販のハサミでカットしてください。

### 1 機能を押します。

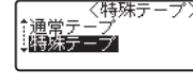
機能メニューが表示されます。

### 2 ○の▲ / ▼を押して、「特殊テープ」を選択し、確定またはOKを押します。



### 3 ○の▲ / ▼を押して、「特殊テープ」を選択し、確定またはOKを押します。

「特殊テープ」が設定され、入力画面に戻ります。



- 特殊テープの設定を途中でやめるときは、を押すごとに1つ前の画面に戻ります。
- 特殊テープの設定時に、を押すと初期設定値（通常テープ）に戻ります。

## ■ ラベルの長さ補正を設定する

-1 ~ + 3 の範囲で、ラベルの長さ補正を設定できます。

### 1 枠 ラベルを押します。

枠 / ラベル設定メニューが表示されます。

### 2 ○の▲ / ▼を押して、「長さ補正」を選択します。

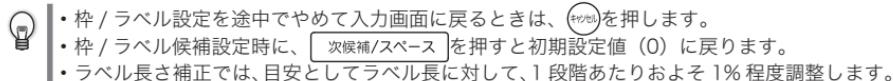


### 3 ○の◀ / ▶を押して、長さ補正を設定します。



### 4 確定またはOKを押します。

ラベルの長さ補正が設定され、入力画面に戻ります。

- 

  - 枠 / ラベル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、を押します。
  - 枠 / ラベル候補設定時に、を押すと初期設定値（0）に戻ります。
  - ラベル長さ補正では、目安としてラベル長に対して、1段階あたりおよそ1%程度調整します。

## ■ 縦書きにする

例 縦書きにする

05 販売実績



05 販売実績

1 文章を入力します。

□ 横書き AAA 91mm

① 05 販売実績



05などの2桁の数字は、イラスト内の「2桁数字」のカテゴリーから選択し、入力します。イラスト内の2桁数字は、2桁の数字を1文字分として扱うため、数字2桁ともに縦書きとなります。通常の入力方法で2桁の数字を入力すると1文字ずつ縦書きとなります。

2 たて書きを押します。

縦書きに設定され、スタイルガイダンスに「**たて**」が表示されます。

□ 横書き AAA たて 91mm

① 05 販売実績

- たて書きを押すたびに、縦書きと横書きを交互に切り替えます。スタイルガイダンスに「**たて**」が表示されているときは「縦書き」、表示されていないときは「横書き」になります。
- 縦書きを設定すると斜体の装飾は無効となります。
- 縦書きは文章全体に設定され、文字ごとや行単位に設定を変えることはできません。

# バーコードを使用する

バーコードラベルは、**機能**を使って、バーコードの規格やスタイル設定した後で、バーコードの数値を入力します。

 「バーコード対応一覧」(→P.96) を必ずお読みください。

## ■バーコードを設定する

### バーコード設定一覧

設定項目	候補
規格	※ CODE39  、I-2/5  、JAN13  、JAN8  、 UPC-A  、UPC-E  、CODABAR 
幅	※中、大、小
下部文字	※あり、なし
チェックデジット	※なし、あり

※は初期設定値を示します。

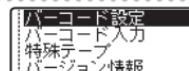
バーコードを使用するときは、はじめにバーコードの規格やスタイルを設定します。

**例** 規格「CODE39」、幅「小」、下部文字「あり」、チェックデジット「あり」に設定する

1 **機能**を押します。

機能メニューが表示されます。

2 の▲/▼を押して、「バーコード設定」を選択し、**確定**または**OK**を押します。



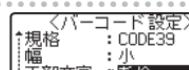
3 の▲/▼を押して、「規格」を選択し、の◀/▶を押して、「CODE39」を選択します。



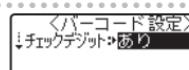
4 の▲/▼を押して、「幅」を選択し、の◀/▶を押して、「小」を選択します。



5 の▲/▼を押して、「下部文字」を選択し、の◀/▶を押して、「あり」を選択します。



6 の▲/▼を押して、「チェックデジット」を選択し、の◀/▶を押して、「あり」を選択します。



お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

7 確定 またはOKを押します。

バーコード設定が完了し、入力画面に戻ります。



- ・バーコード設定を途中でやめるときは、を押すごとに1つ前の画面に戻ります。
- ・バーコード候補設定時に、次候補/スペースを押すと初期設定値に戻ります。

## ■ バーコードを入力する

バーコードを入力するときは、はじめにバーコードの規格やスタイルを設定しておきます。

例 規格「CODE39」、幅「小」、下線文字「あり」、チェックデジット「あり」でバーコード「1234」を入力する



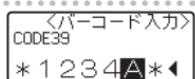
1 機能 を押します。

機能メニューが表示されます。

2 の▲ / ▼を押して、「バーコード入力」を選択し、確定 またはOKを押します。

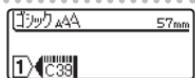


3 数字キーを押して、「1234」を入力します。



4 確定 またはOKを押します。

バーコードが入力され、入力画面に戻ります。



- バーコード入力を途中でやめるときは、を押すごとに1つ前の画面に戻ります。

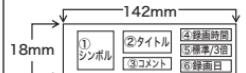
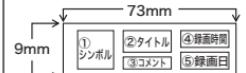
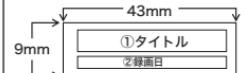
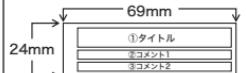
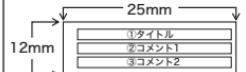
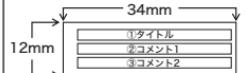
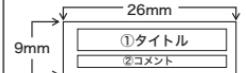
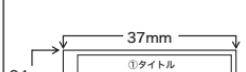
# 定型フォーマットを使う

「定型」を押して表示される定型メニューから、あらかじめ内蔵されたフォーマットを使って、いろいろなレイアウトのラベルを作ることができます。

フォーマットには、VHSビデオやMDなどの「用途別ラベルフォーマット」、テープ長さがフリーの「フリーラベルフォーマット」の2種類があります。

## ■用途別ラベルフォーマットのラベルを作る

### 用途別ラベルフォーマット一覧

フォーマット候補	印刷サンプル	レイアウト
VHSビデオ	 欧州チャンピオンズリーグ 決勝トーナメント	 142mm ↓ 18mm ↓ ①シンボル ②タイトル ③コメント ④録画時間 ⑤標準/3倍 ⑥録画日
8mmビデオ	 チャリティーゴルフ大会 ブライダルゴルフ俱楽部	 73mm ↓ 9mm ↓ ①シンボル ②タイトル ③コメント ④録画時間 ⑤録画日
Mini DV	 あやか成長の記録 H15年1月～12月	 43mm ↓ 9mm ↓ ①タイトル ②録画日
FD/MG	 商用画像データ カタログ用 (2005年02月)	 69mm ↓ 24mm ↓ ①タイトル ②コメント1 ③コメント2
CD/DVD	 新商品プレゼン資料 —販売戦略会議—	 117mm ↓ 6mm ↓ ①シンボル ②タイトル
SDメモリカード	 ISO取得資料 経営企画部 ◎社外秘	 25mm ↓ 12mm ↓ ①タイトル ②コメント1 ③コメント2
メモリー・スティック	 製品A 満足度調査 (調査資料と分析) 実施日: H14年12月	 34mm ↓ 12mm ↓ ①タイトル ②コメント1 ③コメント2
スマートメディア	 予算管理① ▶BACK UP	 26mm ↓ 9mm ↓ ①タイトル ②コメント
コンパクトフラッシュ	 親睦旅行 ◆奈良の吉野桜◆ H15年春	 37mm ↓ 24mm ↓ ①タイトル ②コメント1 ③コメント2

フォーマット候補	印刷サンプル	レイアウト
音楽カセット	 速効ビジネス英会話【実践編】	 85mm 9mm ①シンボル ②タイトル
ファイル小12mm幅	販売企画部	 80mm 12mm ①タイトル
ファイル小9mm幅	販売企画部	 80mm 9mm ①タイトル
ファイル背24mm幅	販売企画部	 200mm 24mm ①タイトル
ファイル背18mm幅	販売企画部	 200mm 18mm ①タイトル
ファイル見出し	販売企画部 商品管理①	 28mm 24mm ①タイトル ②タイトル

※スマートメディア™は株式会社東芝の商標です。

※メモリースティック™はソニー株式会社の商標です。

※コンパクトフラッシュ™はサンディスク株式会社の商標です。

## 用途別ラベルフォーマット候補画面の見方



### ① カーソル選択マーク

(①)の▲ / ▼を押して、フォーマット候補の切り替えができる事を示します。

### ② フォーマット候補の名称

### ③ フォーマットのレイアウト略図

### ④ テープ幅とテープの長さ

## 用途別フォーマットのラベルを作る

**例** 用途別フォーマット「CD/DVD」のラベルを作る



新商品プレゼン資料 一 販売戦略会議一

お使い前に

**1** 6mm幅のテープカセットをセットします。

**2** 定型を押します。

定型メニューが表示されます。

**3** ○の▲/▼を押して、「用途別ラベル作成」を選択し、**確定**

またはOKを押します。

フォーマット候補選択画面が表示されます。



**4** ○の▲/▼を押して、「CD/DVD」を選択し、**確定**または

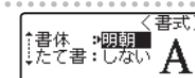
OKを押します。

書式設定画面が表示されます。



**5** ○の▲/▼を押して、「書体」を選択し、○の◀/▶を押して、

「明朝」を選択します。



**6** ○の▲/▼を押して、「たて書」を選択し、○の◀/▶を押して、

「しない」を選択します。

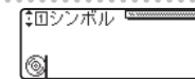


**7** 確定またはOKを押します。

「①シンボル」の入力画面が表示されます。

**8** イラスト「○」を入力し、○の▼、**確定**またはOKを押します。

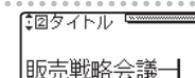
「②タイトル」の入力画面が表示されます。



イラストの入力方法は、通常のイラスト入力操作と同じです。(→P.32)

**9** 「新商品プレゼン資料 一 販売戦略会議一」と入力し、**確定**またはOKを押します。

メニュー選択画面が表示されます。



- 入力方法は通常の文字入力操作と同じです。

• 「②タイトル」の入力画面で、**確定**またはOKを押すまでは、○の▲/▼および**実行**を押して、入力画面を切り替えて編集し直すことができます。

• 入力画面で**全文削除**を押すと「定型内の文章をすべて削除しますか?」と表示されます。削除する場合は**確定**またはOKを、削除しない場合は**キャンセル**を押します。

本体準備  
文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

## 10 ○の▲ / ▼を押して、「印刷」を選択し、**確定**または**OK**を押します。

「印刷準備中です。」→「印刷中です。」と表示されます。  
印刷が終了するとメニュー選択画面に戻ります。



印刷中です。1/1



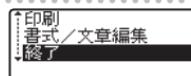
- ・**印 刷**を押しても印刷できます。
- ・同じラベルを複数枚印刷する場合は、**シフト**を押しながら**印 刷**を押します。(→P.43)

## 11 ○の▲ / ▼を押して、「終了」を選択し、**確定**または**OK**を押します。

入力画面に戻ります。



- ・同じラベルを続けて印刷する場合は、○の▲ / ▼を押して、「印刷」を選択し、**確定**または**OK**を押します。
- ・印刷したラベルを修正したり、内容を変更する場合は、○の▲ / ▼を押して、「書式／文章編集」を選択し、**確定**または**OK**を押します。書式設定画面に戻りますので、手順5以降の操作を繰り返します。入力したテキストは、記憶されています。



- !
- ・フォーマットごとに定められたテープ幅と違うテープカセットがセットされている場合は、印刷を実行すると、「9mm テープカセットを装着してください。」などのエラーメッセージが表示されます。**△**またはいずれかのキーを押して、エラーメッセージを消し、指定されたテープ幅のテープカセットに交換し、再度印刷をしてください。
  - ・入力文字数が、定められた文字数を超える場合は、文字入力後、**確定**または**OK**を押すと「入力可能文字数を超えています。」とエラーメッセージが表示されます。**△**またはいずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字数を減らしてください。
  - ・用途別フォーマットでは**スタイル**による設定、**ラベル**による設定、および**メモリ**による保存はできません。

- !
- ・用途別ラベルの作成を途中でやめるときは、**次候補/スペース**を押すごとに1つ前の画面に戻ります。
  - ・定型メニュー、フォーマット候補選択画面、書式設定画面、メニュー選択画面で、**次候補/スペース**を押すと初期設定値に戻ります。

## ■フリーフォーマットのラベルを作る

### フリーラベルフォーマット一覧

フォーマット候補	印刷サンプル	レイアウト
2行 A	宮業第2課 <b>田中まゆみ</b>	フリー 9 24mm ①1行目 ②2行目
2行 B	省エネ節電中 ※電源OFFを忘れずに	フリー 9 24mm ①1行目 ②2行目
2行 C	【取引先管理ファイル】 ▶ア行～ナ行	フリー 18 24mm ①1行目 ②2行目
2行 D	型名…PT-24 黒文字/白ベース	フリー 18 24mm ①1行目 ②2行目
3行	番号467-8562 名古屋市瑞穂区河岸1-1-1 プラザー工業(株) 御中	フリー 12 24mm ①1行目 ②2行目 ③3行目
1行 + 2行	◎PT-24 ラベルライター 管理No. A00001	フリー 6 12mm ①左 ②右1行目 ③右2行目
1行 + 2行 A	受付 INFORMATION 整理券をお取り下さい	フリー 18 24mm ①左 ②右1行目 ③右2行目
1行 + 2行 B	回覧 席を外している方は後で! 庶務課	フリー 18 24mm ①左 ②右1行目 ③右2行目
1行 + 3行	創 WEBページの事なら一 創WEBデザイン工房 http://www.****.co.jp	フリー 18 24mm ①左 ②右1行目 ③右2行目 ④右3行目
1行 + 4行	No.05	フリー 18 24mm ①左 ②右1行目 ③右2行目 ④右3行目 ⑤右4行目
1行 + 1行	◎持出禁止 返却して下さい	フリー 9 24mm ①左 ②右

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

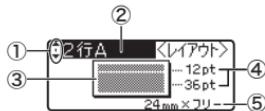
文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

## フリーラベルフォーマット候補画面の見方



- ① カーソル選択マーク  
Ⓐの▲ / ▼を押して、フォーマット候補の切り替えができることを示します。
- ② フォーマット候補の名称
- ③ フォーマットのレイアウト略図
- ④ 行ごとの文字サイズ
- ⑤ テープ幅とテープの長さ

## フリーフォーマットのラベルを作る

**例** フリーフォーマット「2行 A」のラベルを作る

官業第2課  
田中まゆみ

1 24mm 幅のテープカセットをセットします。

2 定型 を押します。

定型メニューが表示されます。

3 Ⓢの▲ / ▼を押して、「フリーラベル作成」を選択し、確定 またはOK を押します。  
またはOK を押します。  
テープ幅選択画面が表示されます。

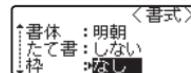
4 Ⓢの▲ / ▼を押して、「24mm」を選択し、確定 またはOK を押します。  
フォーマット候補選択画面が表示されます。

5 Ⓢの▲ / ▼を押して、「2行 A」を選択し、確定 またはOK を押します。  
書式設定画面が表示されます。

6 Ⓢの▲ / ▼を押して、「書体」を選択し、Ⓐの◀ / ▶を押して、「明朝」を選択します。

7 Ⓢの▲ / ▼を押して、「たて書」を選択し、Ⓐの◀ / ▶を押して、「しない」を選択します。

8 ○の▲/▼を押して、「枠」を選択し、○の◀/▶を押して、「なし」を選択します。



9 確定 またはOKを押します。

「①1行目」の入力画面が表示されます。

10 「営業第2課」と入力し、○の▼、□[決定] またはOKを押します。

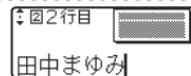


「②2行目」の入力画面が表示されます。

入力方法は通常の文字入力操作と同じです。

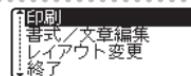
11 「田中まゆみ」と入力し、確定 またはOKを押します。

メニュー選択画面が表示されます。



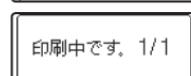
- ・「②2行目」の入力画面で、確定 またはOKを押すまでは、○の▲/▼および□[決定]を押して、入力画面を切り替えて編集し直すことができます。
- ・入力画面で全文削除を押すと「定型内の文章をすべて削除しますか?」と表示されます。削除する場合は確定 またはOKを、削除しない場合はやめを押します。

12 ○の▲/▼を押して、「印刷」を選択し、確定 またはOKを押します。



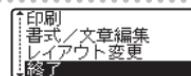
「印刷準備中です。」→「印刷中です。」と表示されます。

印刷が終了するとメニュー選択画面に戻ります。



- ・印 刷を押しても印刷できます。
- ・同じラベルを複数枚印刷する場合は、⇧シフトを押しながら印 刷を押します。(→P.43)

13 ○の▲/▼を押して、「終了」を選択し、確定 またはOKを押します。



入力画面に戻ります。

- ・同じラベルを続けて印刷する場合は、○の▲/▼を押して、「印刷」を選択し、確定 またはOKを押します。
- ・印刷したラベルを修正したり、内容を変更する場合は、○の▲/▼を押して、「書式/文章編集」を選択し、確定 またはOKを押します。書式設定画面に戻りますので、手順6以降の操作を繰り返します。入力したテキストは、記憶されています。
- ・別のレイアウトに変更する場合は、○の▲/▼を押して、「レイアウト変更」選択し、確定 またはOKを押します。フォーマット候補選択画面に戻りますので、手順5以降の操作を繰り返します。入力したテキストは、記憶されています。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

- フォーマットごとに定められたテープ幅と違うテープカセットがセットされている場合は、印刷を実行すると、「9mm テープカセットを装着してください。」などのエラーメッセージが表示されます。キヤノンまたはいずれかのキーを押して、エラーメッセージを消し、指定されたテープ幅のテープカセットに交換し、再度印刷をしてください。
- 入力文字数が、定められた文字数を超える場合は、文字入力時に「入力可能文字数を超えてます。」とエラーメッセージが表示されます。キヤノンまたはいずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字数を減らしてください。
- フリーフォーマットでは スタイルによる設定、ラベルによる設定、および メモリによる保存はできません。

- フリーラベルの作成を途中でやめるときは、キヤノンを押すことに 1 つ前の画面に戻ります。
- 定型メニュー、テープ幅選択画面、フォーマット候補選択画面、書式設定画面、メニュー選択画面で、次候補/スペースを押すと初期設定値に戻ります。

## P-touch Editor を使用する

同梱の CD-ROM に収録されている P-touch Editor をインストールすると、バーコード印刷や画像の取り込みなど表現豊かなオリジナルデザインのラベルを作成できます。

P-touch Editor の詳しいインストール方法については、同梱のソフトウェアインストールガイドをご覧ください。

# 長くお使いいただくために

お手入れのしかたや、消耗品の手配のしかた、困ったときの解決方法など、長くお使いいただくための情報について説明します。

お手入れのしかた .....	P.80
■本体外観の汚れ .....	P.80
■印刷ヘッドの汚れ .....	P.80
■テープカッター刃の汚れ .....	P.80
消耗品を手配する .....	P.81
■消耗品・別売品のご紹介 .....	P.81
■消耗品の注文方法 .....	P.86
■ご注文シート .....	P.87
困ったときには .....	P.88
■初期化（リセット）する .....	P.88
■こんなメッセージがでたときは .....	P.88
■故障かな？と思ったら .....	P.90
■ユーザーサポートについて .....	P.92
不用品を廃棄する（回収リサイクル） .....	P.93



# お手入れのしかた

!  
お手入れするときは、必ず本体の電源を切ってください。

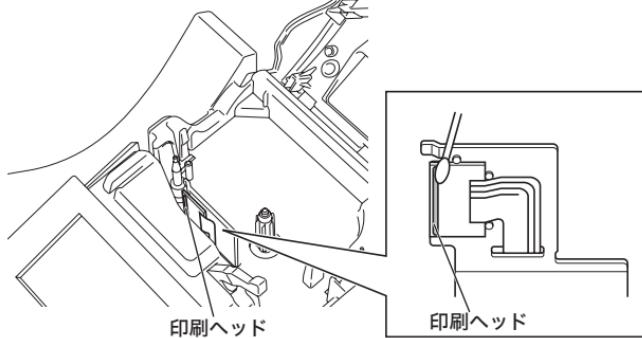
## ■ 本体外観の汚れ

本体外観の汚れ・ほこりは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れのひどいときは、水でぬらして固くしぼった布で拭き取ってください。

!  
エンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤・薬剤などは使用しないでください。ケースが変形したり、表面が傷んだりする恐れがあります。

## ■ 印刷ヘッドの汚れ

印刷した文字がかすれたり欠けたりするときは、印刷ヘッドが汚れている可能性があります。別売の専用ヘッドクリーニングカセット（TZ-CL4）を使用するか、市販の綿棒で印刷ヘッドを軽く拭いてください。

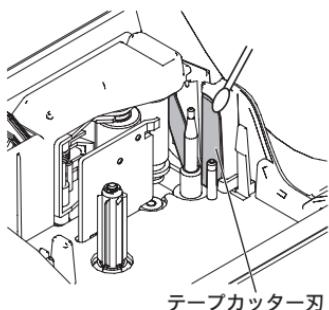


!  
印刷ヘッドに直接手を触れないでください。

## ■ テープカッター刃の汚れ

テープをカットし続けると、テープの粘着材がカッター刃に付着して、切れ味が悪くなったり、テープ詰まりを起こしたりする可能性があります。1年に1度程度、市販の綿棒にアルコールをつけてカッター刃を拭いてください。

!  
カッター刃に直接手を触れないでください。けがをする危険があります。



# 消耗品を手配する

## ■消耗品・別売品のご紹介

### ●ラミネートテープ（テープの長さ 8 m）

透明フィルムで表面を保護するラミネート加工したテープです。文字をこすったり水にぬらしても、消えたりにじんだりしません。

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm	9 mm	6 mm
黒	透明	TZ-151	TZ-141	TZ-131	TZ-121	TZ-111
	白	TZ-251	TZ-241	TZ-231	TZ-221	TZ-211
	赤	TZ-451	TZ-441	TZ-431	TZ-421	
	青	TZ-551	TZ-541	TZ-531	TZ-521	
	黄	TZ-651	TZ-641	TZ-631	TZ-621	TZ-611
	緑	TZ-751	TZ-741	TZ-731	TZ-721	
	透明（ツヤ消し）			TZ-M31		
	白（ツヤ消し）	TZ-M251				
赤	透明			TZ-132		
	白	TZ-252	TZ-242	TZ-232	TZ-222	
青	透明			TZ-133		
	白	TZ-253	TZ-243	TZ-233	TZ-223	
金	黒	TZ-354	TZ-344	TZ-334		
白	透明		TZ-145	TZ-135		
	黒	TZ-355	TZ-345	TZ-335	TZ-325	
希望小売価格		1,680 円		1,260 円		

### ●ラミネートテープ／3本セット（テープの長さ各5m）

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	白（2本）	12 mm	TZ-31V3
	黄（1本）		
希望小売価格			2,100 円

### ●ラミネートテープ／おしゃれテープ（テープの長さ 5 m）

ツヤ消しで、おしゃれな色のテープです。「デコラベル」「できる！ラベル」の作成に最適です。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
白	ライムグリーン	12 mm	TZ-MQG35
	ベリーピンク		TZ-MQP35
	ライトグレー		TZ-MQL35
	サテンゴールド		TZ-MQ835
金	サテンシルバー		TZ-MQ934
希望小売価格			1,260 円

### ●ラミネートテープ／おしゃれテープ 3 本セット（テープの長さ各 5 m）

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
白	ライムグリーン	12 mm	TZ-Q35V3
	ベリーピンク		
	ライトグレー		
希望小売価格			2,980 円

### ●強粘着ラミネートテープ（テープの長さ 8 m）

従来のテープに比べ接着力を高め、貼り付け性能を向上させたものです。

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm	9 mm	6 mm
黒	白	TZ-S251	TZ-S241	TZ-S231	TZ-S221	TZ-S211
希望小売価格		1,680 円			1,260 円	

### ●ラミネートテープ／フレキシブル ID テープ（テープの長さ 8 m）

ネットワークの配線や電源コードなどに巻き付けて使用できるラミネートテープです。

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm	9 mm
黒	白	TZ-FX251	TZ-FX241	TZ-FX231	TZ-FX221
	黄	TZ-FX651	TZ-FX641	TZ-FX631	TZ-FX621
希望小売価格		1,890 円			1,470 円

### ●ラミネートテープ／メタリック（テープの長さ 8 m）

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm
黒	銀（ツヤ消し）	TZ-M951	TZ-M941	TZ-M931
希望小売価格		1,890 円		

### ●ラミネートテープ／蛍光（テープの長さ 5 m）

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm
黒	蛍光オレンジ	TZ-B51	TZ-B41	TZ-B31
	蛍光黄	TZ-C51		TZ-C31
希望小売価格		1,680 円		1,260 円

### ●ラミネートテープ／ディズニーキャラクター（テープの長さ 5 m）

文字の色	テープの色	18 mm	12 mm
黒	ミッキー＆ミニーピンク		TZ-DP31
	ベビーミッキーイエロー	TZ-DL41	TZ-DL31
	ベビーミッキーブルー		TZ-DB31
	プーさんイエロー		TZ-DY31
	プーさんホワイト		TZ-DW31
	ベビープーイエロー	TZ-DH41	TZ-DH31
希望小売価格		1,680 円	1,260 円

### ●ラミネートテープ／ハローキティキャラクターテープ（テープの長さ 5 m）

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	ハローキティホワイト	12 mm	TZ-HW31
希望小売価格		1,260 円	

### ●ラミネートテープ／スヌーピーキャラクターテープ（テープの長さ 5 m）

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	スヌーピーブルー	12 mm	TZ-UB31
	スヌーピーピンク		TZ-UP31
希望小売価格		1,260 円	

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

長くお使いいただるために

### ●ノンラミネートテープ（テープの長さ 8 m）

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm
黒	白	TZ-N251	TZ-N241	TZ-N231
希望小売価格		1,470 円		

### ●ノンラミネートテープ / 3.5mm テープ（テープの長さ 8 m）

幅の狭いところや細い部分など貼るスペースが限られている場合に適した極細タイプのテープです。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	白	3.5 mm	TZ-N201
希望小売価格		1,050 円	

### ●布（ファブリック）テープ（テープの長さ 3 m）

アイロンを使用して、衣類に布製のラベルを簡単に貼り付けることができます。

文字の色	テープの色	18mm	12mm
青	白	TZ-FA4	TZ-FA3
	ピンク		TZ-FAE3
	ブルー		TZ-FA53
	イエロー		TZ-FA63
赤	白		TZ-F232
	ピンク		TZ-FE32
希望小売価格		1,680 円	1,260 円

### ●セキュリティテープ（テープの長さ 8 m）

いったん貼り付けたテープをはがすと、テープが破壊されてチェック模様が浮き出る、改ざん防止のためのテープです。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	白	18 mm	TZ-SE4
希望小売価格		2,730 円	

## ●リフィルテープ（サーマル紙タイプ テープの長さ 7 m）

10回以上くり返し使用できるカセットケースを採用したエコマーク事務局認定・エコマーク商品です。また、リフィルテープ交換方式なので、経済的なエコノミータイプです。

※テープはサーマル紙です。屋外や耐久性が必要とされる用途には向きません。

テープ種	文字の色	テープの色	24mm	12mm
カセットケース + リフィルテープセット	黒	白	CZ-K251	CZ-K231
希望小売価格			998 円	735 円



テープ種	文字の色	テープの色	24mm	12mm
交換用リフィルテープ	黒	白	RZ-K251	RZ-K231
希望小売価格			630 円	473 円

## ●リサイクル紙テープ（テープの長さ 8 m）

紙ファイルなどに貼ったまま古紙としてリサイクルできる再生紙を使用したテープです。

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm
黒	白	TZ-RP251	TZ-RP241	TZ-RP231
希望小売価格			1,470 円	1,050 円

## ●ヘッドクリーニングテープ（約 100 回分）

印刷ヘッドの汚れをクリーニングするテープです。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
△	△	18 mm	TZ-CL4
希望小売価格			1,470 円

※本機には上記 TZ-CL4 をお使いください。12mm 幅の TZ-CL3 では、印刷ヘッドを十分にクリーニングすることができません。

**!** 特殊テープをご使用の際は、テープに同梱されている取扱説明書を必ずお読みください。注意事項を充分ご確認の上ご使用ください。  
本書記載のテープカセットの種類は、予告なく変更することがあります。

※表示価格はすべて希望小売価格（税込）です。  
(消費税 5% を含んだ希望小売価格で表示しております。2010 年 2 月現在)

※テープカセットは、エコマークを取得した新仕様に順次切り替えを行っております。  
(リフィルテープを除く)

プラザでは、環境対応活動の一環として、テープカセットを再生プラスチック 60% 以上使用したものに変更し、エコマークを取得しております。



お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

## ■ 消耗品の注文方法

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

- ・消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、ブロザーブラザーフェスティバルにてインターネット、電話、FAXによるご注文も承っております。
- ・FAXにてご注文される場合は、→P.87 のご注文シートを拡大コピーしてご記入の上、お申し込みください。
- ・配送料は、お買い上げ金額の合計が3,000円以上の場合には全国無料です。3,000円未満の場合は350円の配送料を頂きます。(代引き手数料は全国一律無料) 配送料は変更になる場合があります。
- ・配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

＜代引き＞ ····· ご注文後2~3営業日後の商品発送

＜銀行前振込・郵便前振替＞ ····· ご入金確認後2~3営業日後の商品発送

※代金は先払いとなります。(銀行/郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込み下さい)  
※振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞ ····· カード番号確認後2~3営業日後の商品発送

※カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

### ご注文先



ブロザーブラザーフェスティバル  
インターネット : <http://direct.brother.co.jp/>  
フリーダイヤル : 0120-118-825  
(土・日・祝祭日、長期休暇を除く9時~12時、13時~17時)  
FAX : 052-825-0311

携帯電話サイトからもご注文いただけます。右上のQRコードを読み取ってアクセスしてください。

＜銀行前振込＞

振込先銀行 : 三井住友銀行 上前津(カミマエヅ)支店 普通 6428357  
口座名義 : ブロザーブラザーフェスティバル

＜郵便前振替＞

振替口座番号 : 00860-1-27600  
加入者名 : ブロザーブラザーフェスティバル

## ■ ご注文シート

ブローザー販売株式会社 ダイレクトクラブ行  
FAX : 052-825-0311 TEL : 0120-118-825

お客様ご住所 〒

---

お名前 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

お支払い方法 銀行前振込・郵便前振替・代引き・カード  
 カード種類 ① VISA ② JCB ③ UC ④ DINERS ⑤ CF ⑥ Master ⑦ JACCS  
 カード NO. \_\_\_\_\_

有効期限 年 月 カード名義人名 \_\_\_\_\_

品名	テープ幅 (mm)	文字の色	テープの 色	単価(円) (税込)	ご注文数量 (本)	金額(円) (税込)
TZ-						
合計数量						
					送料	
					合計	

※品名、テープ幅、文字色、テープ色、単価は、→P.81～85の「消耗品・別売品のご紹介」をご確認の上、ご記入ください。「消耗品・別売品のご紹介」の表示価格は、希望小売価格(税込)です。(消費税5%を含んだ希望小売価格で表示しております。2010年2月現在)

※必要な場合は恐れいりますが、このページをコピーで拡大してお使い下さい。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

# 困ったときには

## ■初期化（リセット）する

本体に保存されていたデータの内容を、購入時の状態（初期状態）に戻したい場合、または、表示が乱れて正常な動作が行われない場合は、内部メモリの初期化を行ってください。

**①** 初期化を行うと、入力した文章、保存したファイルなどが全て消去されます。初期化してもよいか充分に確認してから操作してください。

**1 電源を切った状態で、[シフト]と[R]を押しながら[ON/OFF]を押します。**

「初期化しました。」と表示されます。

初期化しました。

**②** [シフト]と[R]と[ON/OFF]を同時に押してください。[ON/OFF]を先に離したあと、残りのキーを離してください。

**2 入力画面が表示され、初期化が終了します。**

## ■こんなメッセージがでたときは

メッセージ	原因と対処
電池残量が少なくなりました。	電池の残量が少なくなると、印刷後にこのメッセージが表示されます。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、電源 OFF 後、電池交換、または、AC アダプターを本機に接続して、印刷を行ってください。
電池を交換してください。	電池残量が少くなると、印刷後にこのメッセージが表示されます。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、電源 OFF 後、電池交換、または、AC アダプターを本機に接続して、印刷を行ってください。
電池を確認してください。	電源 OFF 後、電池の種類、電池の向き、消耗した電池を使用していないか確認してください。
ACアダプタの種類が違います。	専用アダプター以外のアダプターを使用しています。必ず、付属の専用アダプターを使用してください。
カッターエラーです。	カッターが正常に動作していない可能性があります。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、電源を入れ直してから、再度印刷を行ってください。パソコンと接続して使用している場合も同様です。
データが入力されていません。	文字やイラストなど入力画面に何も入力されていません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字やイラストなどを入力してから印刷、プレビューを行ってください。
テープカセットが装着されていません。	テープカセットがセットされていません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、テープカセットを正しくセットしてから、印刷、プレビューを行ってください。

メッセージ	原因と対処
 テープカセット が交換されまし た。	印刷中、カット動作中にテープカセットを交換しないでください。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、正しいテープカセットをセットしてから、印刷を行ってください。
 入力可能な行数 は最大5行です。	改行できるのは5行までです。5行以上は入力できません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消してください。
 このテープ幅は 4行が最大行数 です。	入力されているテキストの行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、行数を減らすか、印刷可能なテープ幅のテープカセットに交換してください。
 このテープ幅は 3行が最大行数 です。	入力されているテキストの行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、行数を減らすか、印刷可能なテープ幅のテープカセットに交換してください。
 このテープ幅は 2行が最大行数 です。	入力されているテキストの行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、行数を減らすか、印刷可能なテープ幅のテープカセットに交換してください。
 全ブロック合計 で9までです。	改ブロックできるのは9ブロックまでです。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消してください。
 入力可能文字数 を超えています。	入力できる文字数は、操作によって異なります。入力可能文字数を超えると文字の入力、挿入はできません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字数を調整してください。
 1mを超える入 力データは印刷 できません。	テープの長さが1mを超えていません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字サイズを小さくするか、文字数を減らしてください。
 24mmテープ カセットを装着 してください。	24mmテープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、24mm幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、24mm幅のテープカセットにセットし直してください。
 18mmテープ カセットを装着 してください。	18mmテープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、18mm幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、18mm幅のテープカセットにセットし直してください。
 12mmテープ カセットを装着 してください。	12mmテープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、12mm幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、12mm幅のテープカセットにセットし直してください。
 9mmテープ カセットを装着 してください。	9mmテープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、9mm幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、9mm幅のテープカセットにセットし直してください。
 6mmテープ カセットを装着 してください。	6mmテープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、6mm幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、6mm幅のテープカセットにセットし直してください。
 文字数が多く、 このレイアウトに 変更できません。	定型フォーマットにおいて、レイアウトを変更すると、変更後のレイアウトの入力可能文字数を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消してください。

メッセージ	原因と対処
設定可能範囲外の数値です。	ラベル長設定において、設定範囲外の数値を入力しています。30mm～300mm の範囲で設定してください。
入力データがラベル長設定を超えてます。	入力されているデータの長さが、設定されているラベル長を超えてます。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字サイズを小さくする、文字数を減らす、または、ラベル長設定を変更してください。
文字サイズ設定が大きすぎます。	設定した文字サイズが、印字可能範囲を超えてます。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字サイズを小さくしてください。
メモリー容量を超えたため、保存できません。	メモリーの残容量がありません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、保存してあるファイルを削除するなどして、メモリー容量を調整してください。
入力桁数不足です。	バーコードの入力では、入力桁数が固定されています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、固定桁数までデータを入力してください。
先頭／終了は英字を指定してください。	バーコード規格「CODABAR」は、スタート／ストップコードに A～D の入力が必要です。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、A～D を入力してください。
入力可能なバーコードは最大5個です。	入力可能なバーコードは、5個までです。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消してください。

※上記以外の表示が出た場合は、プラザーコールセンター（→P.92）にお問い合わせください。

## ■ 故障かな？と思ったら

### ● 正常な動作が行われない

「初期化（リセット）する」（→P.88）を参照し、本体の初期化を行ってください。

### ● 電源が入らない、画面に何も表示されない

AC アダプターはきちんと接続されていますか？	専用 AC アダプター (AD-24) が正しく接続されているか確認してください。
専用の AC アダプターを使用していますか？	付属の専用 AC アダプター (AD-24) をご使用ください。
電池が消耗していませんか？	新しい電池（別売）に交換してください。

### ● 操作中に突然電源が切れた

AC アダプターはきちんと接続されていますか？	専用 AC アダプター (AD-24) が正しく接続されているか確認してください。
電池が消耗していませんか？	新しい電池（別売）に交換してください。

特殊印刷  
印刷**を押しても何も印刷されない、テープが出てこない**

テキストは入力されていますか？	何も入力されていないと印刷されません。
USB ケーブルはきちんと接続されていますか？（パソコン接続時）	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
残量のあるテープカセットが正しくセットされていますか？	残量のあるテープカセットが正しくセットされているか確認してください。
テープの先端が曲がっていませんか？	曲がっているテープ先端をハサミで切ってまっすぐにしてテープ出口から出るように正しくセットし直してください。
テープがつまっていますか？	テープカセットを取り出し、つまったテープ部分をゆっくり引き出して、ハサミで切ってください。テープ先端がカセットの「テープガイド」を通っていることを確認して正しくセットし直してください。

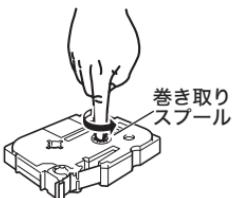
(!) 印刷中やテープ送り中にテープ出口をふさがないでください。テープづまりの原因になります。

**●テープに文字がきちんと印刷されない**

テープカセットは正しくセットされていますか？	テープカセットはカチッと音がするまでしっかりとセットしてください。
印刷ヘッドが汚れていませんか？	印刷ヘッドが汚れていると文字がかすれたり、欠けたりします。専用ヘッドクリーニングカセット（別売）を使用するか、市販の綿棒で印刷ヘッドを軽くふいてください。
カット形式が「送りなし」「カットなし」になっていますか？	カット形式が「送りなし」「カットなし」に設定されている場合、印刷後にテープ送りをしてください。

**●インクリボンがテープと一緒にテープ出口から出てきた**

インクリボンがたるんだままテープカセットをセットしていませんか？ 印刷したテープを手で引っ張りだしましたか？	インクリボンが切れている場合は、新しいテープカセット（別売）に交換してください。インクリボンが切れていない場合は、テープをカットしないままテープカセットを取り出し、下図の方法でゆっくりインクリボンを巻き取ってください。
---	---



(!) テープカセットをセットするときにインクリボンのたるみを取ってください。印刷したテープは絶対に引っ張り出さないでください。インクリボン飛び出しの原因になります。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

## ●文章の途中で印刷が止まって印刷できない

テープカセットの残りはありますか？	黒い縞模様のテープが出てきたら、テープカセット終了です。新しいテープカセット（別売）に交換してください。
AC アダプターはきちんと接続されていますか？	AC アダプターが正しく接続されているか確認してください。

## ●ラベルが自動でカットされない

カット形式が「送りなし」または「カットなし」になっていませんか？	カット形式設定が「送りなし」「カットなし」に設定されていると自動でカットされません。カット形式設定を確認してください。
特殊テープ設定になっていませんか？	特殊テープ設定が「特殊テープ」に設定されていると自動的にカットされません。特殊テープ設定を確認してください。（→P.67）

## ●テープを貼ることができない

裏紙をはがしましたか？	裏紙をはがしてから貼ってください。
貼るところや物は適していますか？	水や油がついているところ、汚れているところ、表面が凸凹しているところなどはテープが貼れなかったり、はがれやすくなったりします。

## ■ ユーザーサポートについて

### 保証書：

本書の裏表紙に付属しています。販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめになってください。  
保証書、保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

### お問い合わせ：

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合、下記までお問い合わせください。

### プラザーコールセンター

TEL : 0120 - 590 - 383

FAX : (052) 819 - 5904

受付時間 : 9:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00

※日曜・祝日・弊社指定休日を除きます

(プラザーコールセンターは、プラザー販売株式会社が運営しています。)

### 部品の保有期間：

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後 5 年です。

当社サービス & サポートホームページ「プラザーソリューションセンター」(<http://solutions.brother.co.jp/>) では、最新 OS への対応状況、最新ソフトウェアのダウンロード、よくある質問など皆様のお役に立てる情報を提供しております。

※ プラザーソリューションセンターには、当社ホームページ (<http://www.brother.co.jp/>) 内 P-touch 製品ページからもアクセスすることができます。

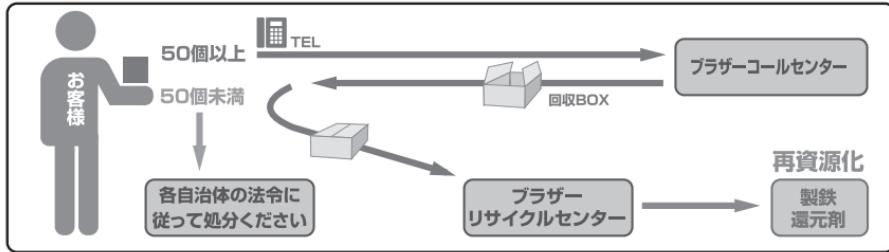
# 不用品を廃棄する（回収リサイクル）

P-touch全シリーズのテープカセットの回収リサイクルを行っています。

## ●回収方法について

使用済みテープカセットを50個以上お取りまとめいただける場合、→P.92のブラザーコールセンターまでご連絡ください。着払いの宅配状と回収箱を送付いたします。50個に満たない場合、各自治体の法令に従って処分してください。なお、回収箱には使用済みピータッチテープカセットとワッペンくらぶ糸カセットが混在してもかまいません。

## ●回収の流れ



お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

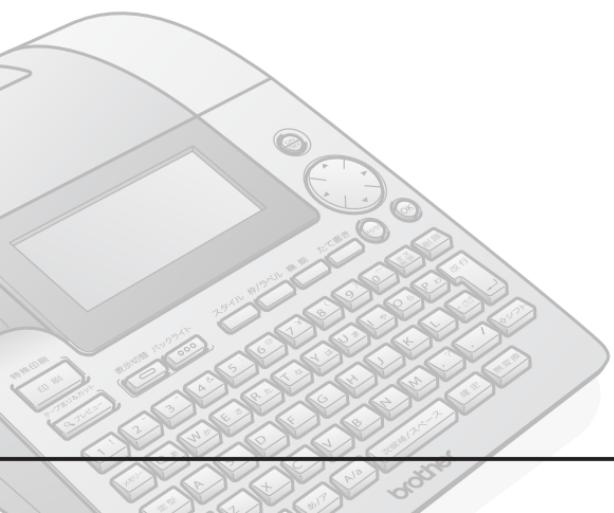
メンテナンス

付録



# 付録

バーコード一覧や各種文字一覧、仕様、索引を掲載しています。



バーコード対応一覧 .....	P.96
JIS 外漢字一覧 .....	P.97
イラスト一覧 .....	P.98
イラスト読み変換一覧 .....	P.99
ローマ字変換一覧 .....	P.101
仕様 .....	P.102
■本体 .....	P.102
索引 .....	P.104

お使いの前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

# バーコード対応一覧

本機またはP-touch Editorを使って、商品管理やレジスターなどに利用できるバーコードラベルを簡単に作成することができます。バーコードには様々な規格がありますので、作成する規格、バーコードリーダーで読み取れる規格を確認してから作成してください。

本機で作成できるバーコードは、以下のとおりです。

規格	形式	文字	桁数	本機のみ
CODE39	一次元コード	0-9, A-Z, \$, /, %, +, -, ., スペース	1-250	<input checked="" type="radio"/> (1-46桁)
I-2/5 (ITF)	一次元コード	0-9	1-250	<input checked="" type="radio"/> (1-48桁)
UPC-A	一次元コード	0-9	11+1 (チェックデジット)	<input checked="" type="radio"/>
UPC-E	一次元コード	0-9	6+1 (チェックデジット)	<input checked="" type="radio"/>
JAN13 (EAN13)	一次元コード	0-9	12+1 (チェックデジット)	<input checked="" type="radio"/>
JAN8 (EAN8)	一次元コード	0-9	7+1 (チェックデジット)	<input checked="" type="radio"/>
CODABAR (NW-7)	一次元コード	0-9, A-D, \$, /, :, +, -, .,	3-250	<input checked="" type="radio"/> (3-48桁)

P-touch Editor を使用して本機で作成できるバーコードは以下となります。

- CODE39, CODE128, UCC/EAN-128(GS1-128), ITF(I-2/5), CODABAR(NW-7), UPC-A, UPC-E, JAN13(EAN13, 書籍JANコード), JAN8(EAN8), ISBN-2(EAN13 AddOn2), ISBN-5(EAN13 AddOn5), POSTNET, Laser Bar Code, カスタマバーコード, GS1 DataBar(RSS)(GS1 DataBar Omnidirectional, GS1 DataBar Truncated, GS1 DataBar Stacked, GS1 DataBar Stacked Omnidirectional, GS1 DataBar Limited, GS1 DataBar Expanded, GS1 DataBar Expanded Stacked), PDF417(Standard, Truncate, Micro), QR Code(Model 1, Model 2, Micro), データマトリックス (ECC200 Square, ECC200 Rectangular), マキシコード (モデル2, モデル3, モデル4, モデル5)



## バーコード印刷の注意

バーコードを印刷するときは、以下の点に注意してください。

- 本機はバーコードラベル専用機ではありません。  
本機で作成したバーコードラベルは、使用するバーコードリーダーで読み取りができる事を確認の上、使用してください。
- 万一、バーコードの誤読等による損害が発生しても、当社は一切責任を負いません。
- バーコードを印字する場合は、なるべく白ベース／黒インクのテープを使用してください。  
これ以外のテープでは、バーコードリーダーで読み取れないことがあります。また、QR Codeを印刷する場合は、つや消しのラミネートテープが最適です。
- バーコードの幅は、なるべく大きく設定してください。小さく設定した場合、バーコードリーダーによっては読み取れないことがあります。
- バーコードが含まれたラベルを大量に連続して印刷すると、プリントヘッドが高温になり、正しく印刷できなくなることがあります。

# JIS 外漢字一覧

本機は、JIS 第一水準、第二水準以外に、下記の JIS 外漢字を内蔵しております。  
 「読み」は一例です。これ以外の「読み」で変換することもできます。

(おう)鷗(くず)	葛(ぎ)	祇(こうじ)	翫(さば)	鯖(さび)	錆(しゅう)	繡(くず)
(だ)驥(たる)	樽(つかむ)	柵(てん)	墳(はつ)	渾(ほん)	醸(たく)	琢(く)
(はし)槁(くわ)	菴(たか)	高(さき)	崎(のぼる)	昇(やなぎ)	柳(やなぎ)	
(はま)漬(よし)	吉(さかき)	祌(ね)	禰(たつみ)	巽(やな)	築(よし)	
(つじ)辻(あう)	蓬(ほう)	蓬(はす)	蓮(つち)	梶(ひ)	槌(つか)	塚(つじ)
(なぎさ)渚(はし)	箸(とく)	德(あお)	青(くろ)	黒(あめ)	餉(なぎ)	
(もち)餅(くし)	櫛(より)	賴(せ)	瀬(ぜ)	逗(やり)	鑽(なだ)	灘(もち)
(ほう)庖(なら)	栖(ます)	鱈(なお)	猶(かすり)	認(かん)	潤(ほう)	
(いのしし)猪(けん)	鉤(さざなみ)	漣(ちまた)	巷(せん)	撰(け)	祁(いのし)	
(とう)禱(てい)	鄭(そ)	噲(あけぼの)	曙(とろ)	靜(えさ)	餌(とう)	
(まゆづみ)黛(ほむら)	焰(こも)	蔣(せみ)	蟬(ろう)	蠟(らい)	萊(まゆづみ)	
(たん)簾(びょう)	屏(お)	緒(きよ)	清(きょう)	饗(す)	巢(たん)	
(うまや)蜃(かめ)	龜(うね)	采(こずえ)	梢(たこ)	蛸(すり)	摺(うまや)	
(すい)翠(もみ)	糲(さつ)	薩(たな)	棚(な)	那(みぞ)	溝(さや)	鞞(すい)
(いわし)鰐(いる)	煎(なぎ)	柵(ご)	倍(はぎ)	蘂(つる)	靄(いわし)	靄(いわし)
(かみ)神(ふく)	福(しょう)	祥(しよう)	翔(ろう)	郎(ろう)	朗(らう)	郎(かみ)
(ひこ)彥(とし)	敏(ゆう)	祐(りゆう)	隆(りゆう)	龍(りゆう)	龍(ひこ)	彥(ひこ)
(うみ)海(かおる)	薰(あし)	芦(あし)				祝(うみ)

※ 本表に記載の文字は、表示される文字あるいは実際に印刷される文字(字形)と異なるものがあります。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

# イラスト一覧

記号分類	記号																			
記述	,	.	,	-	-	-	/	\	·	~			…	..	:	;	?	!		
# & *	※	@	~	^	§															
かっこ	'	"	"	( )	[ ]	{ }	<	>	《》	「」	『』	【】								
略字	丶	々	ゞ	ゞ	//	全	々	〆	面	面	No.	KK.	株	速	(有)	財	社	学	園	代
	画	呼	回	回	回	回	回	回	TM	®	©	誠	聯	’00	’01	’02	’03	’04	’05	’06
	’07	’08	’09	’10	’11	’12														
矢印	→	←	↑	↓	➡	⬅	↑	↓	↗	↖	↙	↘	↗	↖	↙	↘	↔	⇄		
○□△	◎	○	●	□	■	◇	◆	△	▲	▽	▼	◀	▶	◀	▶	▶	☆	★	♠	♥
単位	°	'	"	℃	¥	\$	₵	£	%	Å	‰	mm	cm	km	m <sup>2</sup>	mg	kg	cc	ℓ	mℓ
	dl	kl	cal	kal	キロ	メートル	トン	ミリ	セン	グラム	壱	壱	Ω	μ						
数学	+	-	±	×	÷	=	≠	÷	≤	≥	∞	∴	∴	≡	≈	≤	≥	≤	≥	△
	→	↔	≡	~	θ	∇	≡	√	α	β	γ	π	2	3						
数字	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑲	⑳	
	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x
	○	-	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十								
ギリシャ文字	Γ	Δ	Θ	Λ	Ξ	Π	Σ	Φ	Ψ	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ
	υ	v	ξ	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	ς							
アクセント文字	À	à	Â	â	Ä	ä	Ç	ç	É	é	È	è	Ê	ê	Ë	ë	Î	î	Ï	ï
	Ô	ô	Ö	ö	Œ	œ	ß	Ù	ù	Ø	ø	Ü	ü							
二桁数字	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79
	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99
サイン	♂	♀	†	†	♿	♿	♿	♿	♿	♿	♿	♿	♿	♿	♿	♿	♿	♿	♿	♿
	伞	手	区	锁	火	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アドレス	〒	西	TEL	☎	fax	FAX	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉
オフィス	笔	□	圆	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件	文件
日用品	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤	¤
イベント	書	票	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
スポーツ	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球	球
ファミリー	花	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人



(おす) お (めす) 午 (おとこ) お (おんな) 午 (といれ) ト ト お (くるまいす) お (ひじょうぐち) ト
(くす) お (ごみ) お (たばこ) お (きんえん) お (きつえん) お (どく) お (まなー) お
(きんし) お (りさいくる) お (ぶら、ぶらすちっく) お (かみ) お (あるみ) お
(すちーる) お (しょうかき) お
(ゆうびん) お (でんわ) お (てる) お (けーたい、けいたい) お (ふあつくす、ふあくす) お (めーる) お (いんたーねっと、あどれす) お (ふりーだいやる) お
(えんぴつ) お (はさま) お (くりっぷ) お (がびよう) お (かぎ) お (きー) お (すたんぶ) お (でんち) お (ふろっぴー) お (しーでいー) お (ばそこん) お (まうす) お (かめら) お (でんたく) お
(ふあいる) お (のーと) お (つくえ) お (いす) お (かいぎしつ、かいぎ) お (かなづち) お (べんち) お (どらいぱー) お (ぶれぜんと) お (ていーしゃつ、しゃつ) お (したぎ) お (めがね) お (らんどせる) お
(ゆびわ) お (かさ) お (とけい) お (あいろん) お (みしん) お (せんたく) お (ふらいぱん) お
(しようがつ、かどまつ) お (てるてる) お (くります) お (さんた) お (つり) お (きゃんだる) お
(ゆき) お
(しょくじ、れすとらん) お (そうじ) お (ぱーすでー、たんじょうび) お (でーと) お (どらいぶ) お
(おでかけ) お (こんば、のみかい) お (ぱーでいー、くらっかー) お (けっこんしき) お (まいく、からおけ) お
(おんぶ) お (びあの) お (たいこ、わだいこ) お (ぎたー) お (えむびーすりー) お
(すぼーつ) お (まらそん) お (じゅうどう) お (すもう) お
(すいえい) お (だいびんぐ) お (さっかー) お (やきゅう) お (ぱれー) お (ぱすけ) お (てにす) お
(びんぽん、たっきゅう) お (ごるふ) お (ぼーりんぐ) お (すきー) お (つり) お
(ふあみーり、かぞく) お お お お お お お お お お
(えと) お (ねずみ) お (うし) お (とら) お (うさぎ) お (たつ、りゅう) お
(へひ) お (うま) お (ひつじ) お (さる) お (とり、にわとり) お (いぬ) お (いのしし) お (ねこ) お
(ばんだ) お (こあら) お (ぞう) お (らいおん) お (きりん) お (ぶた) お (ごりら) お (かんがるー) お
(かば) お (あざらし) お (かえる) お (わに) お (かめ) お (べんぎん) お (くじら) お (さかな) お
(たこ) お (いか) お (かに) お (あひる) お (ちょう) お (とんぼ) お
(かぶと、かぶとむし) お (かたつむり) お
(ちゅーりっぷ) お (かーねーしょん) お (ひまわり) お (ばら) お (さくら) お (たんぽぽ) お (いちょう) お
(ふるーつ) お (りんご) お (みかん) お (ぶどう) お (ばなな) お (いちご) お (たまご) お
(おやつ) お (けーき) お (あめ) お (たいやき) お (そふと、そふとくりーむ) お (ぱん) お
(はんぱーがー) お (おにぎり、おむすび) お (おむらいす) お (かれー) お (てんどん、どんぶり) お
(らーめん) お (ぱすた、すばげていー、すばげっていー) お (びざ) お (こーひー) お (こうちや) お
(びーる) お (さけ) お
(ひこうき) お (へり、へりこぶたー) お (しんかんせん) お (きしや) お (ぱす) お (くるま) お
(とらっく) お (じてんしゃ) お (ふね) お (よとと) お (ろけっと) お (ゆーふおー) お
(やま) お (ふじさん) お (うみ) お (さほてん) お (たいよう) お (つき) お (ちきゅう) お
(せいざ) お (おひつじ、おひつじざ) お (おうし、おうしさ) お
(ふたご、ふたござ) お (かにざ) お (しし、ししさ) お (おとめ、おとめざ) お (てんびん、てんびんざ) お
(さそり、さそりざ) お (いて、いてざ) お (やぎ、やぎざ) お (みずがめ、みずがめざ) お (うお、うおざ) お
(ぶれぜんと) お (はなたば) お (らぶ) お (ちえーく) お
(あいであ、ひらめき) お (ぐー) お (ちょき、ぴーす、ぶい) お (ぱー) お
(がーでにんぐ) お (しょうぎ) お (まーじやん) お

# ローマ字変換一覧

あ	あ A	い I	う U	え E	お O
か	か KA CA	き KI CA	く KU CU QU	け KE KO CO	こ
さ	さ SA	し SI SHI CI	す SU	せ SE	そ SO
た	た TA	ち TI CHI	つ TU TSU	て TE	と TO
な	な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO
は	は HA	ひ HI	ふ HU	へ HE	ほ HO
ま	ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO
や	や YA	い YI	ゆ YU	いえ YE	よ YO
ら	ら RA	り RI	る RU	れ RE	ろ RO
わ	わ WA	ゐ WI	う WU	ゑ WE	を WO
ん	ん NN				
が	が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO
ざ	ざ ZA	じ ZI	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO
だ	だ DA	ぢ DI	づ DU	で DE	ど DO
ば	ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO
ぱ	ぱ PA	ぴ PI	ぶ PU	べ PE	ぼ PO
きや	きや KYA	きい KYI	きゅ KYU	きえ KYE	きょ KYO
しゃ	しゃ SYA	しい SYI	しゅ SYU	しえ SYE	しょ SYO
ちゃ	ちゃ TYA CHA CYA	ちい TYI	ちゅ TYU	ちえ TYE	ちょ TYO CHO CYO
にや	にや NYA	にい NYI	にゅ NYU	にえ NYE	によ NYO
ひや	ひや HYA	ひい HYI	ひゅ HYU	ひえ HYE	ひょ HYO

みや	みや MYA	みい MYI	みゅ MYU	みえ MYE	みょ MYO
りや	りや RYA	りい RYI	りゅ RYU	りえ RYE	りょ RYO
ぎや	ぎや GYA	ぎい GYI	ぎゅ GYU	ぎえ GYE	ぎょ GYO
じや	じや ZYA	じい ZYI	じゅ ZYU	じえ ZYE	じょ ZYO
ぢや	ぢや DYA	ぢい DYI	ぢゅ DYU	ぢえ DYE	ぢょ DYO
びや	びや BYA	びい BYI	びゅ BYU	びえ BYE	びょ BYO
ぴや	ぴや PYA	ぴい PYI	ぴゅ PYU	ぴえ PYE	ぴょ PYO
くあ	くあ QA	くい QI	くう QWU	くえ QWE	くお QWO
ぐあ	ぐあ GWA	ぐい GWI	ぐう GWU	ぐえ GWE	ぐお GWO
つあ	つあ TSA	つい TSI	つ TSU	つえ TSE	つお TSO
てや	てや THA	てい THI	てゆ THU	てえ THE	てよ THO
でや	でや DHA	でい DHI	でゆ DHU	でえ DHE	でよ DHO
ふあ	ふあ FA	ふい FI	ふ FU	ふえ FE	ふお FO
ふや	ふや FYA	ふい FYI	ふゅ FYU	ふえ FYE	ふよ FYO
うあ	うあ VA	うい VI	う VU	うえ VE	うお VO
うや	うや VYA	うい VYI	うゅ VYU	うえ VYE	うよ VYO
いえ					いえ YE
あ	あ LA	い LI	う LU	え LE	お LO
か	か LKA				け LKE
つ				つ LTU	二重子音+母音 LTSU
や	や LYA			ゆ LYU	よ LYO
わ	わ LWA				

※「ゐ」と「ゑ」は変換が必要です。

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷  
文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

# 仕様

## ■ 本体

項目		詳細
入力	キーボード キー配列 入力方式 漢字変換	一体型ラバーキーボード（67キー） QWERTY配列 ローマ字入力、かなめくり入力 学習機能付き最長一致単文節自動変換 (辞書登録語数 91,660語、うち単漢字 14,618語)
表示	表示装置 文字表示	ドットマトリックスLCD（バックライト付き） 8文字×3行（128ドット×48ドット）
印刷	印刷方式 印刷ヘッド 印刷幅 印刷スピード テープカセット テープカッター 印刷行数  印刷ブロック数 印刷方向 連続印刷 連番印刷 ミラー印刷 プレビュー ラベル長設定 カット形式設定	熱転写方式／感熱方式 180dpi / 128ドット 最大 18.1mm (24mm幅テープ使用時) 約 10mm / 秒 TZ規格テープカセット 6.9、12、18、24mm 対応 本体内蔵自動式 24mm幅テープ：1～5行、18mm幅テープ：1～4行、 12mm幅テープ：1～3行、9mm幅テープ：1～2行、 6mm幅テープ：1～2行 最大 9 ブロック 横書き、縦書き 1～99 枚 最大 99 枚 あり あり 30～300mm 余白あり／余白小／送りなし／カットなし
文字	内蔵文字数  書体  フォント  文字サイズ  文字装飾 文字間 文字幅 字削え	7,423 文字 (JIS 第1水準漢字 2,965 文字、JIS 第2水準漢字 3,390 文字、JIS 外漢字 116 文字、ひらがな／カタカナ 172 文字、英数字 62 文字、その他記号 718 文字) 和書体：ゴシック体、明朝体 英書体：ヘルシンキ（ゴシック）、テネシー（明朝） ドットイメージフォント（16ドット/24ドット/32ドット系） アウトラインフォント（48ドット/64ドット/96ドット/128ドット系） 自動 / 7pt / 9pt / 12pt / 18pt / 24pt / 36pt / 48pt (自動は、テープ幅、行数により自動割付) 太字、袋文字、影付き、立体、斜体 普通 / 狹い ×1 / ×3/2 / ×2 / ×1/2 / ×2/3 左寄せ / 中央削え / 右寄せ / 均等割付
記憶	文章メモリ メモリ登録	最大 186 文字 最大 99 ファイル (2,260 文字)

項目	詳細
その他	<p>下線 飾り枠 バーコード 定型フォーマット</p> <p>用途別ラベル : 15 種類 フリーラベル : 24mm 幅 : 10 種、18mm 幅 : 10 種、 12mm 幅 : 5 種、9mm 幅 : 4 種、 6mm 幅 : 1 種</p> <p>画面の濃さ 5 段階 (+2, +1, 0, -1, -2)</p>
電源・ サイズ他	<p>本体サイズ 179.5 (W) × 247.9 (D) × 71.8 (H) mm 本体重量 850g (テープカセット及び電池除く) 電源 AC アダプター (AD-24)、単3アルカリ乾電池 × 8 本 オートパワーオフ パソコン非接続時 : 操作終了後 5 分 (AC アダプター接続時は、60 分) 動作温度・湿度 パソコン接続時 : 操作終了後 60 分 10°C～35°C / 20%～80% (無結露)</p>

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付

録

# 索引

## アルファベット

### A

- AC アダプター ..... P.10, 18  
AC アダプター差し込み口 ..... P.11, 18

### C

- CD-ROM ..... P.10

### J

- JIS 外漢字一覧 ..... P.97

### U

- USB ケーブル ..... P.10  
USB ポート ..... P.11

### かな

### あ

- アルファベットの大文字 /  
小文字の切替 ..... P.24  
アルファベットの入力 ..... P.30  
安全上のご注意 ..... P.8

### い

- イラスト一覧 ..... P.98  
イラストの入力 ..... P.32  
イラスト読み変換一覧 ..... P.99  
印刷 ..... P.43  
印刷イメージ ..... P.42  
印刷ヘッド ..... P.11, 80

### え

- 液晶表示画面 ..... P.11

### お

- 大文字 / 小文字 ..... P.24  
お気に入り設定 ..... P.33  
送りなし ..... P.66  
お手入れのしかた ..... P.80

### か

- カーソル ..... P.14, 36  
カーソル選択マーク ..... P.14  
改行 ..... P.38  
改行マーク ..... P.14  
回収リサイクル ..... P.93  
改ブロック ..... P.40  
改ブロックマーク ..... P.40  
下線 ..... P.56, 57, 62  
カタカナの入力 ..... P.25, 27  
カット形式 ..... P.66  
カットなし ..... P.66  
かなめくり入力 ..... P.24, 26

下部文字 ..... P.69

画面の濃さ ..... P.22

画面の見方 ..... P.14, 72, 76

漢字の入力 ..... P.28

### き

キーボード ..... P.11, 12

記号の入力 ..... P.32

行頭マーク ..... P.14

行を増やす ..... P.39

### こ

故障かな?と思ったら ..... P.90

ご注文シート ..... P.87

困ったときには ..... P.88

小文字の入力 ..... P.27

### さ

サイズ ..... P.56, 57, 58

サイズ優先 ..... P.65

### し

字削え ..... P.56, 57, 60

自動漢字変換 ..... P.24, 28

自動サイズ縮小優先 ..... P.65

仕様 ..... P.102

使用上のご注意 ..... P.10

消耗品・別売品のご紹介 ..... P.81

消耗品の注文方法 ..... P.86

初期化 (リセット) ..... P.88

書体 ..... P.56, 57, 58

### す

数字の入力 ..... P.31

スタイル印刷見本 ..... P.57

スタイルガイド ..... P.14

スタイル設定一覧 ..... P.56

スタイルの変更 ..... P.56, 63

スタイルの変更 (行単位) ..... P.62

スペースの入力 ..... P.31

### せ

全文削除 ..... P.37

### そ

装飾 ..... P.56, 57, 59

### た

ダイレクトクラブ ..... P.86

濁音や半濁音の入力 ..... P.26

縦書き ..... P.68

単3アルカリ乾電池 ..... P.10

**ち**

チェックデジット	P.69
長音の入力	P.26

**つ**

通常テープ	P.67
通常表示	P.14
つまみ	P.20

**て**

定型フォーマット	P.71
テープ送り	P.22
テープガイド	P.20
テープカセット	P.10
テープカセット確認窓	P.11
テープカセットカバー	P.11, 20
テープカセットケース	P.11
テープカセットのセット	P.20
テープカッター	P.11
テープカッターナイフ	P.80
テープ長	P.14
テープ出口	P.11, 21
電源の準備	P.18
電源を入れる	P.21
電池カバー	P.11, 19
電池カバーフック	P.11, 19
電池ケース	P.11, 19
電池のセット	P.19

**と**

特殊印刷	P.43
特殊テープ	P.67
取扱説明書	P.10
取消線	P.56, 57, 62

**な**

長さ補正	P.67
------	------

**に**

入力方式	P.24
入力モード	P.24

**は**

バーコード	P.69
バーコード規格	P.69
バーコード設定一覧	P.69
バーコード対応一覧	P.96
バーコードの入力	P.70
ハーフスリット	P.47
バックライト	P.14
反転表示	P.14

**ひ**

表示形式	P.14
ひらがな / カタカナの切替	P.24
ひらがなの入力	P.25

**ふ**

ファイル印刷	P.53
ファイル削除	P.52
ファイル保存	P.50
ファイル呼び出し	P.51
複数枚印刷	P.43
付属品	P.10
プラザーコールセンター	P.92
プラザーソリューションセンター	P.92
フリーフォーマット	P.75, 76
フリーラベルフォーマット一覧	P.75
プレビュー	P.42
文章（テキスト）の保存	P.49

**ほ**

保証規定	P.107
保証書	P.92
本体	P.10, 102
本体外観の汚れ	P.80
本体各部の名前	P.11

**ま**

まわりどめ	P.20
-------	------

**み**

ミラー印刷	P.46
-------	------

**め**

メッセージ一覧	P.88
---------	------

**も**

文字間	P.56, 57, 61
文字スタイル	P.56
文字の削除	P.36
文字の挿入	P.37
文字の入力	P.23
文字の編集	P.35
文字幅	P.56, 57, 60
文字幅優先	P.65
文字を連結する	P.39

**ゆ**

ユーザーサポート	P.92
----------	------

**よ**

用途別フォーマット	P.71, 73
用途別ラベルフォーマット一覧	P.71
横書き	P.68
余白あり	P.66
余白小	P.66
余白設定	P.66
読み短縮	P.29

お使い前に

本体準備

文字入力

文字編集

ラベル印刷

文章保存

作成の応用

メンテナンス

付録

ら

ラベルスタイル.....	P.63
ラベルの切り方.....	P.66
ラベルの長さ.....	P.64
ラベルの貼り方.....	P.47
ラベルライター保証書.....	P.108

り

リリースレバー.....	P.11
--------------	------

れ

連番印刷.....	P.44
-----------	------

ろ

ローマ字入力.....	P.24, 25
ローマ字変換一覧.....	P.101

わ

枠・ラベル設定.....	P.63
枠のサンプル.....	P.63

## 保証規定

1. 取扱説明書などの注意書に従った正常な状態で、保証期間内に故障した場合は無料で修理します。この場合は、お買い上げの販売店もしくはプラザーコールセンターにご依頼ください。なお、故障の内容によりましては、修理に代えて同等商品と交換させていただくことがあります。
2. 保証期間内でも次の場合は、有料修理となります。
  - ・取扱い上の不注意、誤用、落下による故障や損傷
  - ・不当な修理または改造による故障や損傷
  - ・お買い上げ後の移動あるいは輸送による故障や損傷
  - ・火災、風水害、地震、その他天災地変ならびに、公害、塩害、異常電圧などの外部要因による故障や損傷
  - ・消耗部品（電池など）の消耗、損傷
  - ・接続している他の機器に起因した故障や損傷
  - ・本書のご提示のない場合
  - ・本書の所定事項の未記入または字句を書き替えられた場合
3. 故障その他による営業上の機会損失は当社では補償いたしません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
6. 修理内容などの記録は、修理伝票にかえさせていただきます。
7. 補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

※ この保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これにより、弊社または弊社以外の事業者に対する、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## ラベルライター保証書

本書は、本書記載内容で無料修理（持ち込み／引き取り）を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、プラザーコールセンターに修理をご依頼ください。

品名	ラベルライター		
機種名	PT-24		
保証期間	お買い上げ日より 本体 1 年間 (但し、消耗部品は除く)		
お買い上げ日	年	月	日

お客様	ご芳名	様
	ご住所	
	電話	

販売店	住所・店名	印
	電話	( )

裏面もご覧ください

## プラザー販売株式会社

〒 467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1  
プラザーコールセンター TEL 0120-590-383

Printed in China  
LW6899001

